



エルゴベビー
インファント インサート II

取扱説明書

ご使用前に、この取扱説明書を
よくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

はじめに

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に保管してください。

ベビーウエストベルトは日本仕様です。

ベビーウエストベルトを使用しない場合は、同梱の「INSTRUCTION MANUAL」を併せてお読みください。

対象となる製品

- ・エルゴベビー・ベビーキャリア 3ポジション
- ・エルゴベビー・360ベビーキャリア

以後、ベビーキャリアと表記します。

それぞれの製品に個別の記述があるときは、そのつど製品名を表記します。

- ・エルゴベビー・インファント インサートⅡ

以後、インファント インサートと表記します。

保証期間

本製品をお客様がお買い上げいただいた日から起算して1年間の製品保証をいたします。
レシートなど、購入の記録は大切に保管してください。

点検とお手入れ

ベビーキャリアに同梱の取扱説明書をごらんください。

アフターサービス

本製品をご購入の販売店、または裏表紙に記載の日本正規総代理店までお問い合わせください。

もくじ

3ポジション

エルゴベビー・ベビーキャリア
3ポジションをお使いの方



お使いいただく前に

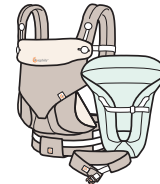
成長に合わせた快適使い方ガイド	31
各部の名称	32
調整する・装着する	35
ベビーウエストベルトを装着する	41

新生児対面抱き・対面抱き

新生児対面抱きと対面抱き	43
インファント インサートⅡを使う	45
抱く	52
チェックと調整	64
フードを使う	68
授乳する	69
降ろす	70

4ポジション

エルゴベビー・360ベビーキャリアを
お使いの方



お使いいただく前に

成長に合わせた快適使い方ガイド	73
各部の名称	74
調整する・装着する	77
ベビーウエストベルトを装着する	84

新生児対面抱き・対面抱き

新生児対面抱きと対面抱き	86
インファント インサートⅡを使う	88
抱く	95
チェックと調整	108
フードを使う	112
授乳する	113
降ろす	114

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ベビーキャリアの取扱説明書の「安全上のご注意」もあわせてお読みください。
- 本取扱説明書をお読みにになった後は、必要なときにすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- 本製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書も一緒に譲渡してください。

本取扱説明書では、製品を安全にお使いいただくための注意事項を、危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

注意事項を守らないと「**死亡や重傷を負うおそれがある内容**」です。

注意

注意事項を守らないと「**軽傷を負うおそれがある内容**」です。

ベビーキャリア、インファント インサート共通

一般的な注意事項

警告

- 使用前に、取扱説明書をよくお読みいただき、内容を理解したうえで、正しくお使いください。
- 使用前に、必ず着用の練習をした上で使用してください。
- 使用、取扱いは、適切な状況判断ができる大人が行ってください。
- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。
お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。
- ベビーキャリアや、ベビーウエストベルト、インファント インサート、箱等で、お子さまを遊ばせないでください。おもちゃではありません。
- 本製品をお子さまの近くに放置しないでください。
- 2人以上のお子さまを乗せないでください。

- 炎天下では使用しないでください。
お子さまが熱中症等になるおそれがあります。
- 本製品を火気に近づけないでください。
- 部品、アクセサリは、ベビーキャリア、インファント インサート専用
設計されたもの以外は使用しないでください。

⚠ 注意

- 本製品を長時間使用しないでください。
- 装着状況を確認する必要があるため、2時間以下を目安に使用してください。
お子さまが体調を崩すおそれがあります。
- お子さまと一緒におもちゃなどを乗せないでください。
お子さまが圧迫されてケガをするおそれがあります。
- 着用者は、ご自身の健康状態や体力を確認のうえ、本製品を使用してください。使用中にお子さまの荷重によって、着用者がバランスを崩すような場合は、使用しないでください。
- 健康状態や体力には個人差がありますが、一般的には健康な状態で荷物を背負える重量は、体重の20%までと言われています。ご使用者は健康状態や体力を改めてご確認のうえ、ベビーキャリアを安全且つ快適にご使用ください。

点検・整備に関する注意事項

 警告

- 使用前に、本製品を点検・確認してください。
- 【エルゴベビー・ベビーキャリア3ポジションのみ】
ウエストベルトのバックル、肩ストラップのバックル、胸ストラップのバックル、ベビーウエストベルトのバックルが確実に留められることを確認してから使用してください。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
ウエストストラップのバックル、肩ストラップのバックル、胸ストラップのバックル、ベビーウエストベルトのバックルが確実に留められることを確認してから使用してください。
- 破損等がみられるバックルがある場合は、使用しないでください。
- ストラップや生地に破れ、ほつれ、キズがある場合は、使用しないでください。
- 【エルゴベビー・ベビーキャリア3ポジションのみ】
摩耗により、ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップが使用中に自然に緩んでくるようになった場合は、使用しないでください。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
摩耗により、ウエストストラップ、肩ストラップ、胸ストラップが使用中に自然に緩んでくるようになった場合は、使用しないでください。

- 異常を感じたら、ただちに使用を中止してください。
使用中にバックルが外れる、生地が破れるなどして、すき間からお子さまが落下するおそれがあります。
- 有機溶剤、酸・アルカリ、熱湯等で洗浄しないでください。
製品が劣化し、思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- ストラップの先端の返し縫い部をほどいたり、切り落とした後に使用しないでください。
お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。
- 改造や、不当な修理はしないでください。
- 修理は、日本正規総代理店 株式会社ダッドウェイにお問い合わせください。

 注意

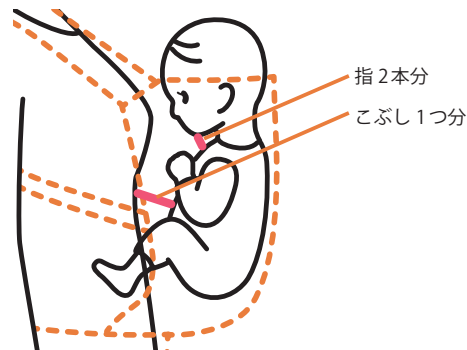
- 他の洗濯物と一緒に洗わないでください。
色移りするおそれがあります。

使用時の注意事項

警告

- 使用中は、次のようなことをしないでください。
 - 走る、飛び跳ねるなど
 - スポーツ
 - 飛行機、自動車、タクシー、バイク、自転車等に乗る、運転する
 - 掃除する、料理する、食事するなど
- 使用中は、常にお子さまの様子に注意してください。
- 異常が見られたときには、すぐに使用を中止してください。
 気道がふさがると窒息するおそれがあります。
- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の顎と胸が着く姿勢にならない様に注意してください。乳幼児の顎の下と胸の間には最低でも指2本分の間隔が必要です。
- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の腹部と着用者の間にこぶし1つ分の間隔をとるように、肩ストラップの長さを調整してください。

- 窒息の危険性が最も高いのは早産児、呼吸器官に問題のある新生児、生後4カ月未満の新生児です。製品を使用する前に医療専門家からのアドバイスを受けてください。
- 着用者が、次のようなときは、使用しないでください。
 - 飲酒・投薬時
 - 平衡感覚に問題があるとき
 - 運動に問題があるとき
- 乳幼児がベビーキャリアの中で正しい場所に位置していることを確認してください。



保管に関する注意事項

警告

- お子さまの手の届く場所に保管しないでください。
- 高温多湿な環境をさけて保管してください。
カビが生えてお子さまの健康を害したり、製品が劣化して思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 屋外に放置したり、濡れたまま放置しないでください。
- 直射日光のあたる場所に保管しないでください。
変色や劣化が早まります。

ベビーキャリア

使用条件

警告

以下の条件をすべて満たすまでは、ベビーキャリアにインファント インサートを併せて使用してください。

【年齢】

- お子さまが、新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。
- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

【体重】

- ベビーキャリア単体で使用する場合は、5.5kg未満のお子さまを乗せないでください。
- 【エルゴベビー・ベビーキャリア3ポジションのみ】
ベビーキャリアには、20kg以上のお子さまを乗せないでください。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
ベビーキャリアには、15kg以上のお子さまを乗せないでください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

一般的な注意事項

 警告

- 本製品は、乳幼児を抱っこするためのベビーキャリアです。荷物を運ぶなど他の用途に使用しないでください。

 注意

- 本製品を使用しない際は、バックルが開口していないよう、凹凸を確実に差し込んでお子さまの手の届かない所に保管してください。
手指にケガをしたり、すきまに指が入って抜けなくなるおそれがあります。

使用前の注意事項

警告

- 【エルゴベビー・ベビーキャリア3ポジションのみ】
ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
ウエストバンド、ウエストストラップ、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。
お子さまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。
- 抱き方の練習をする際は、他の方に手伝っていただきながら行ってください。

使用時の注意事項

警告

- お子さまを乗せるとき、降ろすときは、お子さまをしっかりと支えてください。
- 安全用ゴムループを必ず使用してください。
安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。
- 「新生児対面抱き」「対面抱き」で使用する際は、お子さまの頭で着用者の前方、特に足下の視界が妨げられるおそれがあります。歩行時は注意してください。
- 生後4カ月、または首が完全にすわるまでは、お子さまを着用者の体に密着させるような抱き方をしないでください。
- お子さまの顔の周りに十分な空間があり、頭部が動くくらいに調整してください。
お子さまが窒息するおそれがあります。

- 使用中は、大きく前に（約 45°を超えて）屈まないでください。使用中に屈む際には、お子さまをしっかりと支え、必ずひざを曲げてください。お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。



- 授乳後 30分は、本製品を使用しないでください。
本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。
- 授乳は立ったまま行わず、安全な場所にすわった状態で行ってください。

- フードを使用しないときは、フードポケットに収納してください。
フードがお子さまの顔にかかると、窒息するおそれがあります。
- フードを使用する際は、フードストラップを正しく調整して使用してください。
フードストラップを使わないとフードがお子さまの顔にかかって窒息したり、フードストラップが引っかかり、着用者が転倒するなどのおそれがあります。
- お子さまを乗せたまま抱き方を変更しないでください。
お子さまが落下するおそれがあります。
- バックルを留める際に、着用者の衣服などを挟まないよう注意してください。
バックルが正しく留められずに、使用中に外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。特に、お子さまが外向きになる抱き方はしないでください。
落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。
- ストラップまとめゴムを使用してください。
垂れ下がったストラップがお子さまの首にかかり窒息したり、他の物に引っかかり、着用者が転倒するなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

- 【エルゴベビー・ベビーキャリア3ポジションのみ】
ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、正しく留めて使用してください。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
ウエストバンドの着脱テープ、ウエストストラップ、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、正しく留めて使用してください。
お子さまがすき間から落下してケガをするおそれがあります。
- 【エルゴベビー・ベビーキャリア3ポジションのみ】
ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、無理に押し込んで使用しないでください。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
ウエストストラップ、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、無理に押し込んで使用しないでください。
バックルが破損する原因となります。
バックルが破損すると、固定力が不十分となり、使用中にバックルが外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。
- シートアジャスターは、必ず留めた状態で使用してください。
- お子さまを乗せた状態で、シートアジャスターのボタンを掛け替えしないでください。
開口部が広くなり、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

- ご使用中にお子さまが不快感を示した場合は使用を中止し、様子を見てください。
- お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。
- お子さまを乗せるときには、着用者はひざをつくなどの低い姿勢で行ってください。
- 乳幼児を抱く際は周囲に危険な物が無いベッドなど柔らかい場所で、ご使用に慣れるまでは他の方に手伝っていただき着用してください。
- ベビーキャリアの使用方法を十分に理解し、正しく安全に使用できるようになるまでは、使用しないでください。
- お子さまを降ろすときは、ひざをつくなどの低い姿勢で、必ず安全な場所で行ってください。
不安定な場所などで行うと、バランスを崩してお子さまが落下するおそれがあります。

⚠ 注意

- お子さまを乗せているときは、常に周りの状況に注意し、お子さまを周りの物にぶつけないよう注意してください。
- 【エルゴベビー・ベビーキャリア3ポジションのみ】
ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップに荷物などを引っかけたり、吊り下げたりしないでください。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
ウエストバンド、ウエストストラップ、肩ストラップ、胸ストラップに荷物などを引っかけたり、吊り下げたりしないでください。
着用者がバランスを崩したり、引っかかって転倒するなど思わぬ事故が発生するおそれがあります。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
ウエストバンドの着脱テープが衣服等に貼り付かないよう注意してください。
- バックルを留める際は、バックルのすきまに、お子さまやご兄弟等が手指を挟まないよう注意してください。
手指にケガをするおそれがあります。
- 使用中は、お子さまの位置や姿勢の調整が行えるように、常に両手が使えるようにしておいてください。

- 使用中にお子さまの脚が圧迫されたり、締め付けられないように注意してください。
- お子さまが本製品の中で動くことで、着用者がバランスを崩すおそれがありますので注意してください。
- 【エルゴベビー・ベビーキャリア3ポジションのみ】
ポケットには、とがったものを入れないでください。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
フードポケットには、とがったものを入れないでください。
- 【エルゴベビー・ベビーキャリア3ポジションのみ】
ポケットには、カイロなどを入れないでください。
- 【エルゴベビー・360ベビーキャリアのみ】
フードポケットには、カイロなどを入れないでください。
お子さまがヤケドを負うおそれがあります。
- 肩や背中、首にケガや痛みなど問題がある場合は、着用しないでください。
- ベビーキャリアを使用していて肩や背中、首に痛みなどの問題が生じた際には直ちに使用を中止して専門医に相談してください。
- 着用中の摩擦、汗等により、衣服に色に移るおそれがありますので注意してください。

インファント インサート

使用条件

警告

【年齢】

- お子さまが新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。

【体重】

- インファント インサートは、3.2kg未満のお子さまには使用しないでください。
- 3.2kg以上、5.5kg未満では、必ずインファント インサートを使用してください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

一般的な注意事項

警告

- インファント インサートは、ベビーキャリアで「対面抱き」をする際に、乳幼児を包んでサポートする「新生児対面抱き」用のアクセサリです。他の用途に使用しないでください。
- インファント インサートは、ベビーキャリア専用アクセサリです。単独での使用や、エルゴベビー社製ベビーキャリア以外に使用しないでください。

使用時の注意事項

警告

- スワドルストラップを持ってインファント インサートを持ち上げないでください。
スナップが外れて、お子さまが落下するおそれがあります。
- スワドルストラップがお子さまの顔にかからないように注意してください。

注意

- スワドルストラップは無理に留めないでください。
お子さまに負荷がかかるおそれがあります。

ベビーウエストベルト

使用条件

警告

【年齢】

- お子さまが新生児から24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを使用してください。

一般的な注意事項

警告

- ベビーウエストベルトは、エルゴベビー社製ベビーキャリア専用品です。
単独での使用や、他の製品に使用しないでください。
ベビーウエストベルトは乳幼児のウエスト回りに装着し、ベビーキャリアに取りつけて使用するものです。もしもの時にベビーウエストベルトが乳幼児の腰回りを保持します。

同梱品を確認する

使用時の注意事項

警告

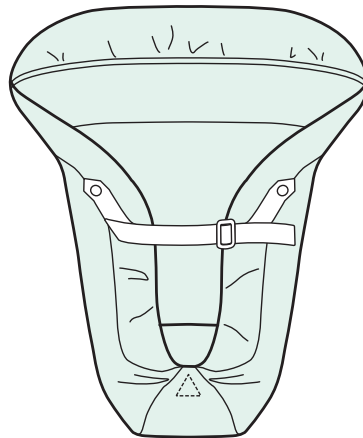
- キャリアアタッチメントがベビーキャリアのウエストベルトに確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。
- 取扱説明書に記載されている、お子さまのウエスト位置以外に、ベビーウエストベルトを装着させないでください。
- ベビーウエストベルトのバックルを留める際は、お子さまをしっかりと支えてください。
- ベビーウエストベルトのバックルは、正しく留めて使用してください。
- ベビーウエストベルトをきつく締めすぎないでください。

警告

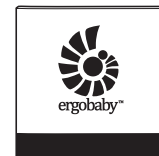
<一般的な注意事項>

- 部品、アクセサリは、ベビーキャリア、インファント インサート専用設計されたもの以外は使用しないでください。

以下の同梱品が揃っていることをご確認ください。万一、不足や不良がありましたら、お手数ですが、お買い求めいただいた販売店、または裏表紙に記載のお客さま相談窓口までご連絡ください。



インファント インサートII



INSTRUCTION
MANUAL

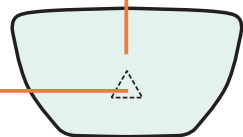
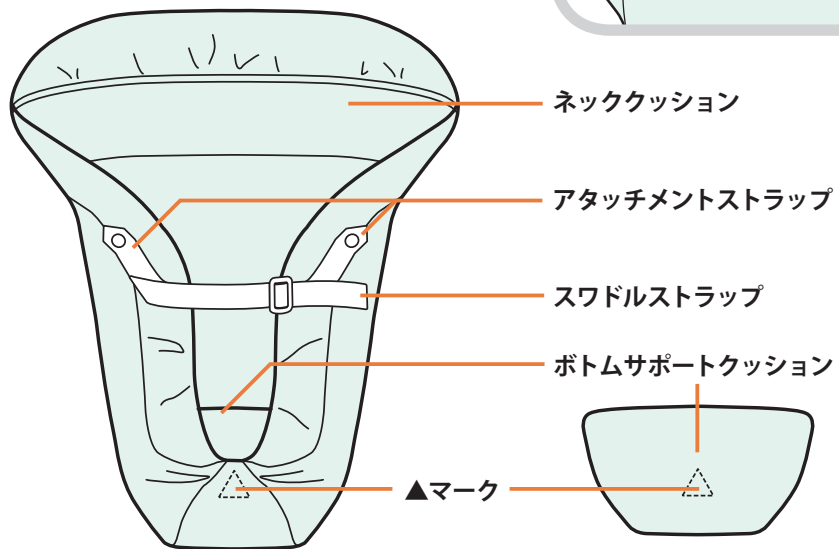
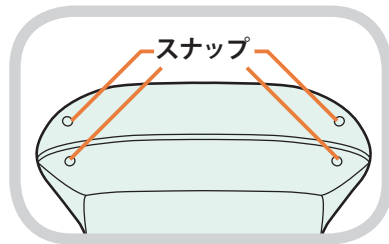


取扱説明書（本書）

各部の名称

インファント インサートⅡ

背面



※製品の外觀や仕様は、予告なく変更することがあります。
 ※イラストは、インファント インサートⅡのイラストです。

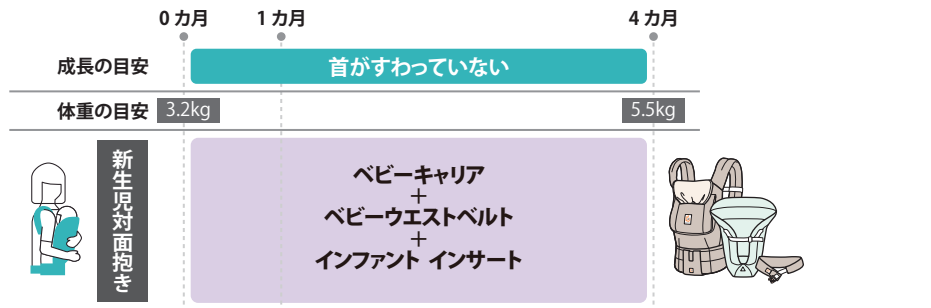


3ポジション

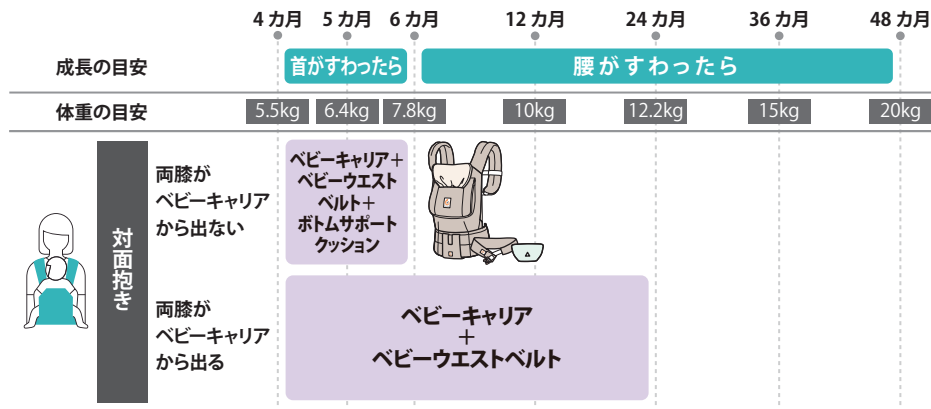
エルゴベビー・ベビーキャリア 3ポジションをお使いの方

成長に合わせた快適使い方ガイド

●「新生児対面抱き」以外の抱き方は、ベビーキャリアの取扱説明書をごらんください。

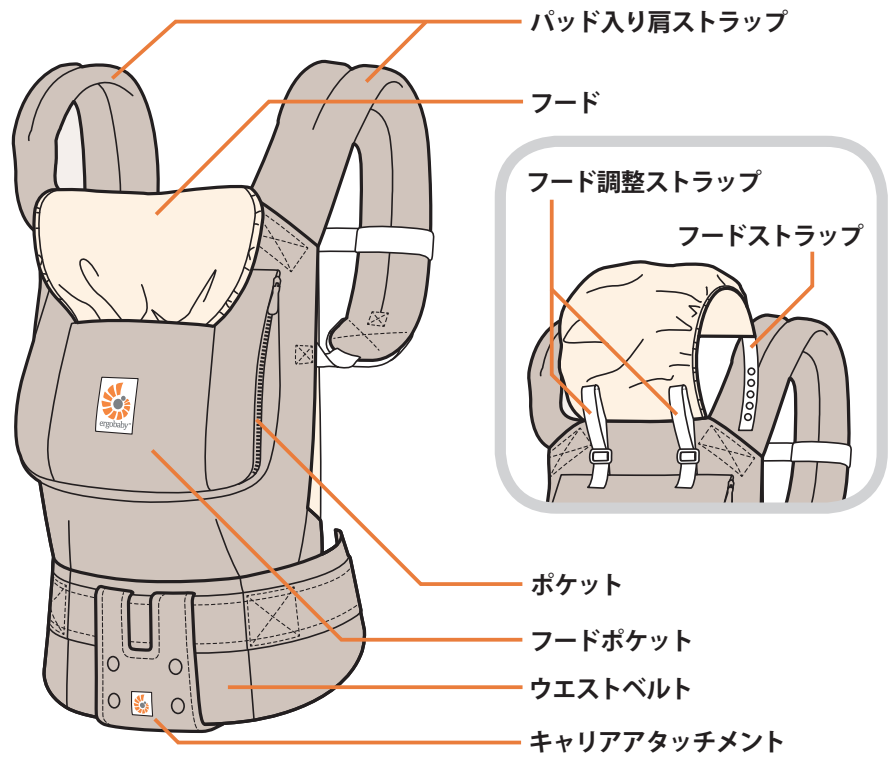


● 新生児対面抱き：0カ月から1カ月まではSGマーク制度の適用対象外です。



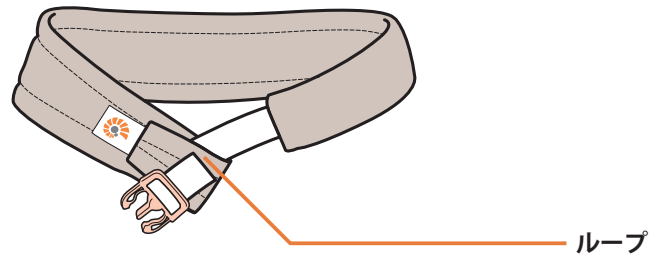
各部の名称

ベビーキャリア本体前面



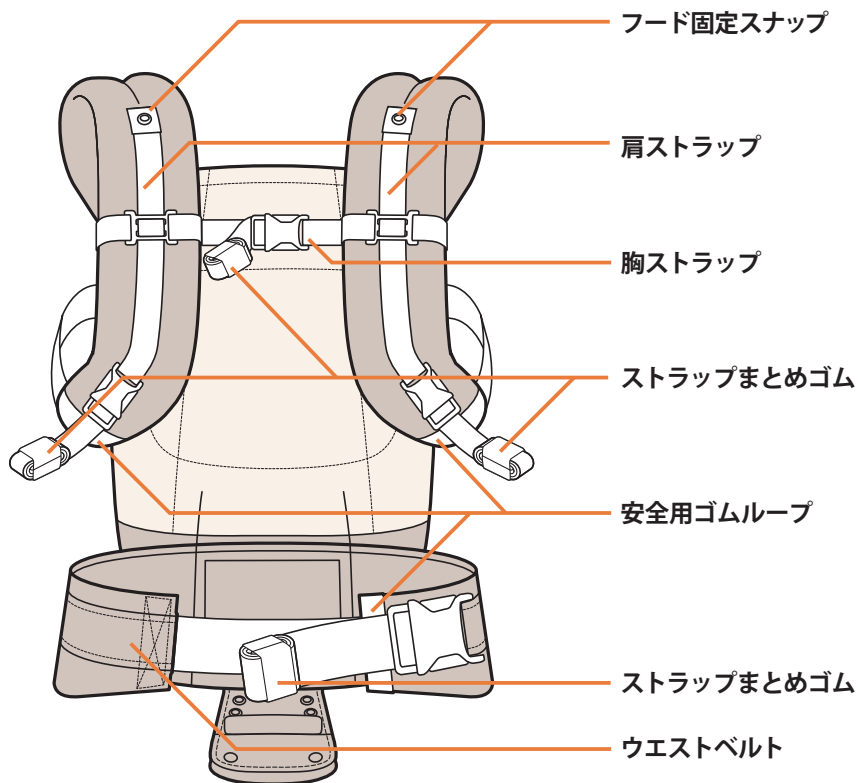
※製品の外観や仕様は、予告なく変更することがあります。
 ※イラストは、エルゴベビー・ベビーキャリア（オリジナル）のイラストです。フード調整ストラップ、肩ストラップ、ポケットの仕様や付属の有無は、シリーズによって異なります。

ベビーウエストベルト



ループ

ベビーキャリア本体背面



フード固定スナップ

肩ストラップ

胸ストラップ

ストラップまとめゴム

安全用ゴムループ

ストラップまとめゴム

ウエストベルト

調整する・装着する

警告

- 「安全上のご注意」の「点検・整備に関する注意事項」の「警告」(P.8)をあわせてお読みください。

<一般的な注意事項>

- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。
お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

<使用前の注意事項>

- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。
お子さまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

- 安全用ゴムループを必ず使用してください。
安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

- バックルを留める際に、着用者の衣服などを挟まないよう注意してください。

バックルが正しく留められずに、使用中に外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

- ストラップまとめゴム使用してください。

垂れ下がったストラップがお子さまの首にかかり窒息したり、他の物に引っかかり、着用者が転倒するなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

- ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、無理に押し込んで使用しないでください。

バックルが破損する原因となります。
バックルが破損すると、固定力が不十分となり、使用中にバックルが外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

注意

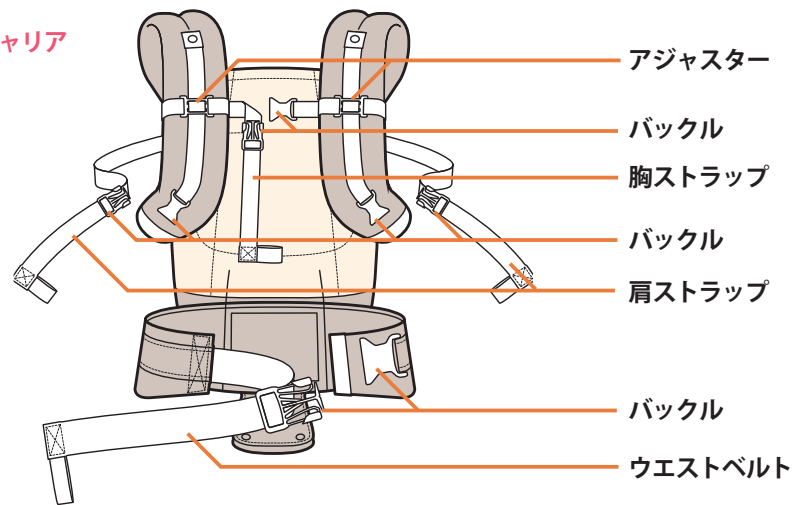
<使用時の注意事項>

- バックルを留める際は、バックルのすきまに、お子さまやご兄弟等が手指を挟まないよう注意してください。

手指にケガをするおそれがあります。

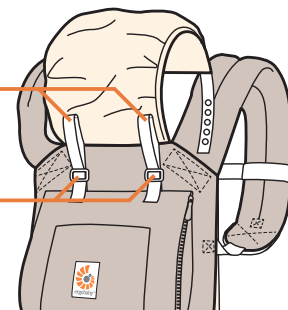
●ストラップとバックルの位置

ベビーキャリア

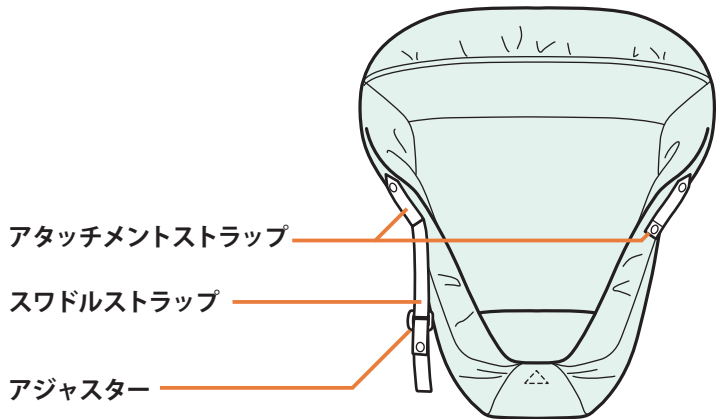


フード調整ストラップ

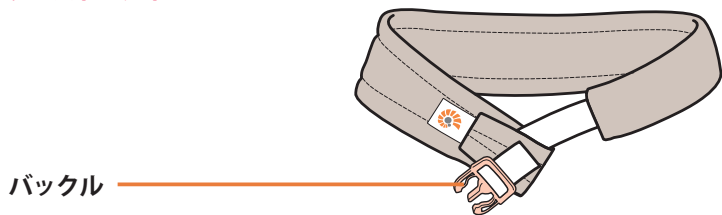
アジャスター



インファント インサート

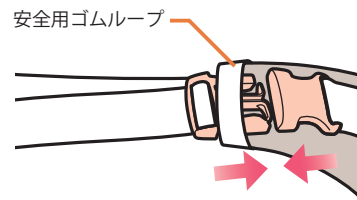


ベビーウエストベルト

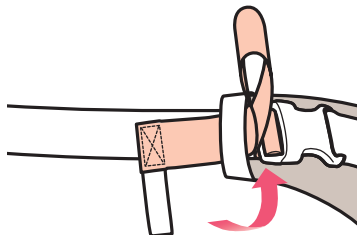


●バックルを留める

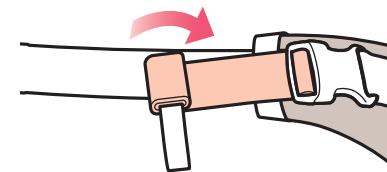
1 ストラップを安全用ゴムループに通し、バックルをカチッと音がするまで差しこみます。



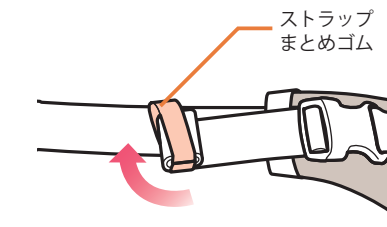
2 ストラップのあまりを安全用ゴムループの外に出します。



3 ストラップのあまりを丸めます。



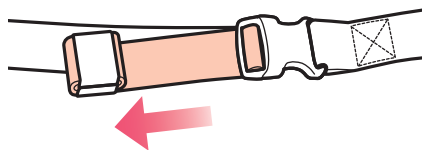
4 ストラップのあまりをストラップまとめゴムでまとめます。



●ストラップ・ベルトの長さを調整する

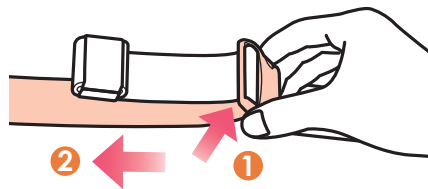
短くする

- 1 図の方向にストラップのあまりを引きます。



長くする

- 1 バックルまたはアジャスターを起こしてストラップをゆるめ、図の方向にストラップを引きます。

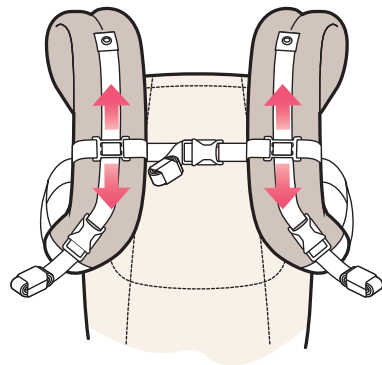
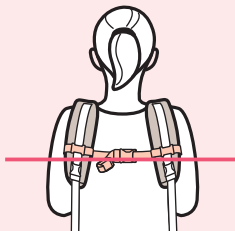


●胸ストラップの位置を調整する

- 1 左右のアジャスターを動かし、胸ストラップの位置を調整します。

POINT

着用時の胸ストラップの位置は、ご自分のわきの下の位置付近にあわせませす。

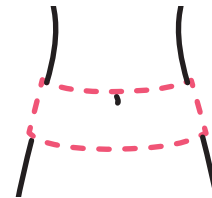


●ウエストベルトを装着する

ウエストベルトの上端が、ご自分のおへそにかかる位置が基準です。

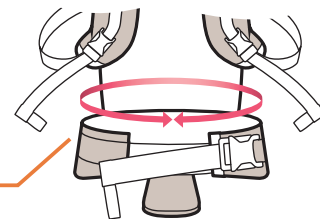
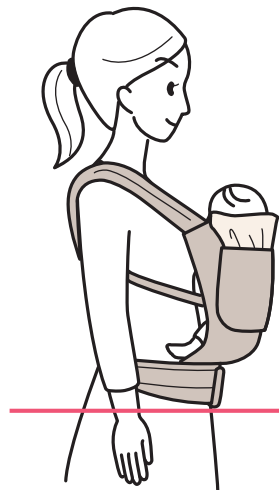
POINT

慣れないうちは、鏡などを利用して確認してください。



- 身長が高めの方は基準より上に、身長が低めの方は基準より下に装着します。ご自分がまっすぐ立ったとき、ウエストベルトが地面と水平になるように装着します。横向きに鏡の前に立ち、ウエストベルトが地面と水平になっていることを確認します。

- ウエストベルトを基準の位置に装着すると、お子さまの重さで、ウエストベルトの下部が骨盤の上部にはまるように固定されます。ウエストベルトがウエストラインから骨盤までのカーブにフィットし、お子さまの体重をウエストベルト全体で支えます。



ウエスト回りは135cmまでお使いいただけます。

ベビーウエストベルトを装着する

警告

<使用条件>

【年齢】

- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

<一般的な注意事項>

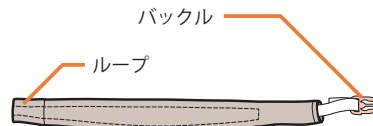
- ベビーウエストベルトは、エルゴベビー社製ベビーキャリア専用品です。単独での使用や、エルゴベビー社製ベビーキャリア以外に使用しないでください。

ベビーウエストベルトは乳幼児のウエスト回りに装着し、ベビーキャリアに取りつけて使用するものです。もしもの時にベビーウエストベルトが乳幼児の腰回りを保持します。

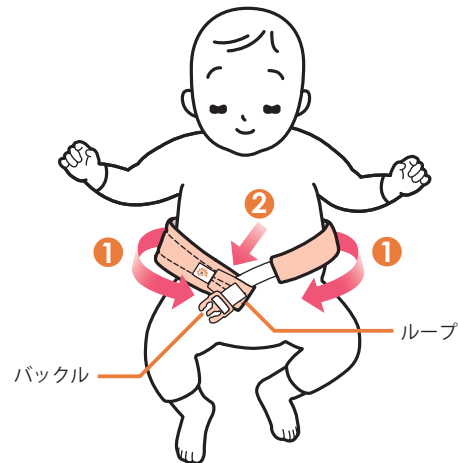
<使用時の注意事項>

- キャリアアタッチメントがベビーキャリアのウエストベルトに確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。
- 取扱説明書に記載されている、お子さまのウエスト位置以外に、ベビーウエストベルトを装着させないでください。
- ベビーウエストベルトのバックルを留める際は、お子さまをしっかり支えてください。
- ベビーウエストベルトのバックルは、正しく留めて使用してください。
- ベビーウエストベルトをきつく締めすぎないでください。

- 1 ベビーウエストベルトを広げます。



- 2 ベビーウエストベルトをお子さまのウエストに装着し、バックルをループに通します。



POINT

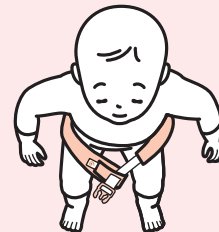
ベビーウエストベルトのストラップのあまりを、ループの外に出します。



POINT

ベビーウエストベルトを、きつく締めすぎないでください。

ベビーキャリアの中のお子さまの自然なすわり姿勢をそのままに、もしもの時だけベビーウエストベルトが腰回りをしっかりホールドします。



新生児対面抱きと対面抱き

警告

<使用条件>

【年齢】

- お子さまが、新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。
- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

【体重】

- インファント インサートは、3.2kg未満のお子さまには使用しないでください。
- 3.2kg以上、5.5kg未満では、必ずインファント インサートを使用してください。
- ベビーキャリア単体で使用する場合は、5.5kg未満のお子さまを乗せないでください。
- ベビーキャリアには、20kg以上のお子さまを乗せないでください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

<一般的な注意事項>

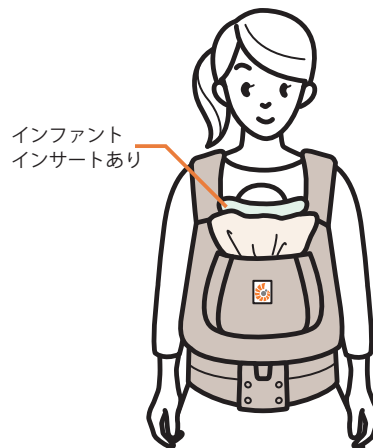
- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。
お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

- 「新生児対面抱き」「対面抱き」で使用する際は、お子さまの頭で着用者の前方、特に足下の視界が妨げられるおそれがあります。歩行時は注意してください。
- 使用中は、大きく前に（約45°を超えて）屈まないでください。使用中に屈む際には、お子さまをしっかり支え、必ずひざを曲げてください。
お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。
- 授乳後30分は、本製品を使用しないでください。本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。特に、お子さまが外向きになる抱き方はしないでください。
落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。
- お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。

●新生児対面抱き

インファント インサートを使い、お子さまとご自分が向きあうように抱く方法が「新生児対面抱き」です。



<使用条件>

- 首がすわっていない
- 体重 3.2kg 以上

●対面抱き

新生児対面抱きと同じ方法で、インファント インサートを使わずに抱く方法が「対面抱き」です。



<使用条件>

- 首が完全にすわっている
- 4カ月以上
- 体重 5.5kg 以上
- 両膝がベビーキャリアから出る

月齢などの目安は「成長に合わせた快適使い方ガイド」(P.32)をごらんください。

インファント インサートⅡを使う

警告

- 「安全上のご注意」の「インファント インサート」(P.24)をあわせてお読みください。

POINT

「INSTRUCTION MANUAL」もあわせてご覧ください。

●月齢と使いかたのめやす

新生児～2カ月頃

手脚がインファント インサートの内側に入ります。



月齢3～4カ月頃

手脚がインファント インサートの外側に出ます。



月齢4～6カ月未満

ボトムサポートクッションのみを使って対面抱きをします。… P.48

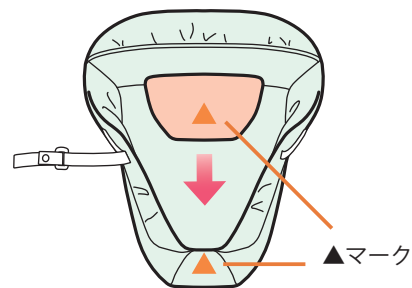


●ボトムサポートクッションについて

ボトムサポートクッションの位置

インファント インサートの▲マークと、ボトムサポートクッションの▲マークをあわせませす。

お子さまを抱いたとき、お子さまがボトムサポートクッションにすわるようにします。



ボトムサポートクッションを使わないとき

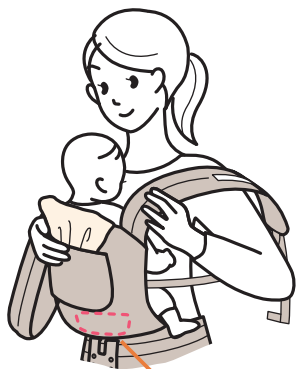
お子さまの体が大きく、ボトムサポートクッションをセットすると、頭がインファント インサートから出るときは、ボトムサポートクッションなしでインファント インサートをお使いください。

ボトムサポートクッションのみで使う

対面抱きで、首がすわっているお子さまの両膝が、ベビーキャリアから出ないときは、ボトムサポートクッションのみを、お子さまのおしりの下に入れます。

ベビーウエストベルトを装着したお子さまをベビーキャリアに乗せ、ボトムサポートクッションをお子さまのお尻の下に入れ、肩ストラップを肩にかけます。

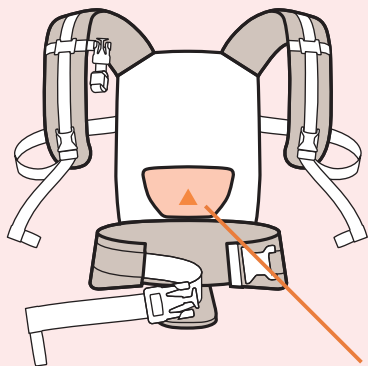
抱く [P.53](#)



ボトムサポートクッション

POINT

ボトムサポートクッションを、▲マークが手前に来るように、図のような向きでセットします。

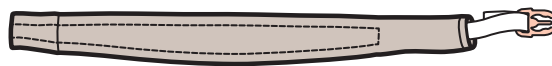


ボトムサポートクッション

●準備する

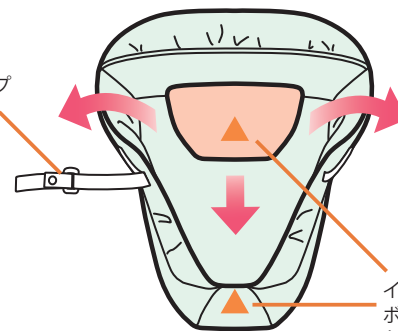
調整する [P.36](#)

ベビーウエストベルトを広げます。



インファント インサートを広げます

スワドルストラップをはずします。



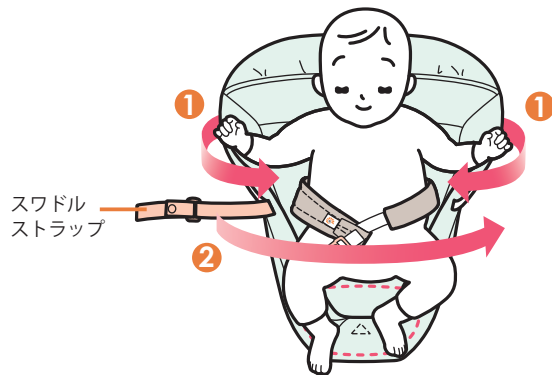
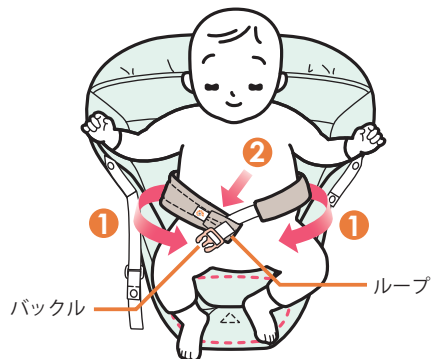
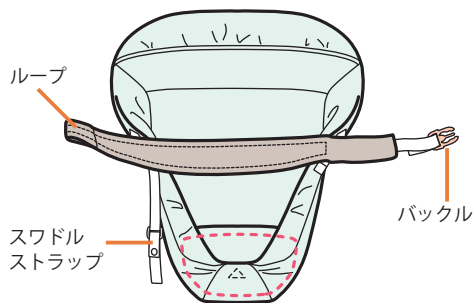
インファント インサートの▲マークと、ボトムサポートクッションの▲マークをあわせます。

●乗せる

1 ベビーウエストベルトをスワドルストラップの位置に合わせて置きます。

2 インファント インサートにおしり側からお子さまを乗せ、ベビーウエストベルトをお子さまのウエストに装着し、バックルをループに通します。

3 お子さまを左右からくみ、スワドルストラップを留めます。



POINT

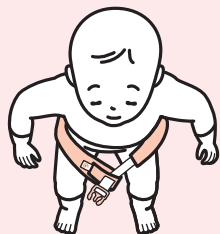
ベビーウエストベルトのストラップのあまりを、ループの外に出します。



POINT

ベビーウエストベルトを、きつく締めすぎないでください。

ベビーキャリアの中のお子さまの自然なすわり姿勢をそのままに、もしもの時だけベビーウエストベルトが腰回りをしっかりホールドします。



POINT

スワドルストラップが留まらないときは、スワドルストラップの長さを調整します。

ストラップ・ベルトの長さを調整する [… P.40](#)

スワドルストラップが留まらなくても、途中ではずれても問題ありません。スワドルストラップは、はずれやすくできています。

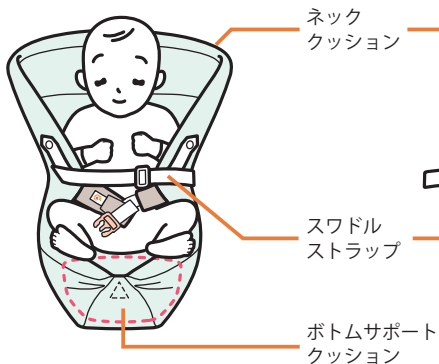
POINT

お子さまのおしりの位置とボトムサポートクッションの位置を合わせます。お子さまを抱いたとき、お子さまがボトムサポートクッションにすわるようにします。

抱く

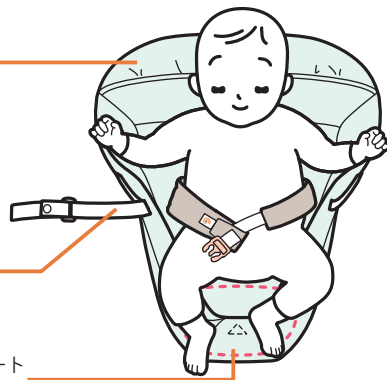
新生児～2カ月頃

手脚がインファント インサートの内側に入ります。



月齢3～4カ月頃

手脚がインファント インサートの外側に出ます。



上で示した月齢は目安です。無理に手脚を入れこんだり、出したする必要はありません。自然な姿勢をさせてあげましょう。

POINT

お子さまの体が大きくなり、折りまげたネッククッションの上端から、お子さまの耳の上部が出るようになったら、ネッククッションを立ちあげます。

ネッククッションのスナップを留めるときは、左右両方を留めます。

警告

<使用条件>

【年齢】

- お子さまが、新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。
- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

【体重】

- インファント インサートは、3.2kg未満のお子さまには使用しないでください。
- 3.2kg以上、5.5kg未満では、必ずインファント インサートを使用してください。
- ベビーキャリアには、20kg以上のお子さまを乗せないでください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

<一般的な注意事項>

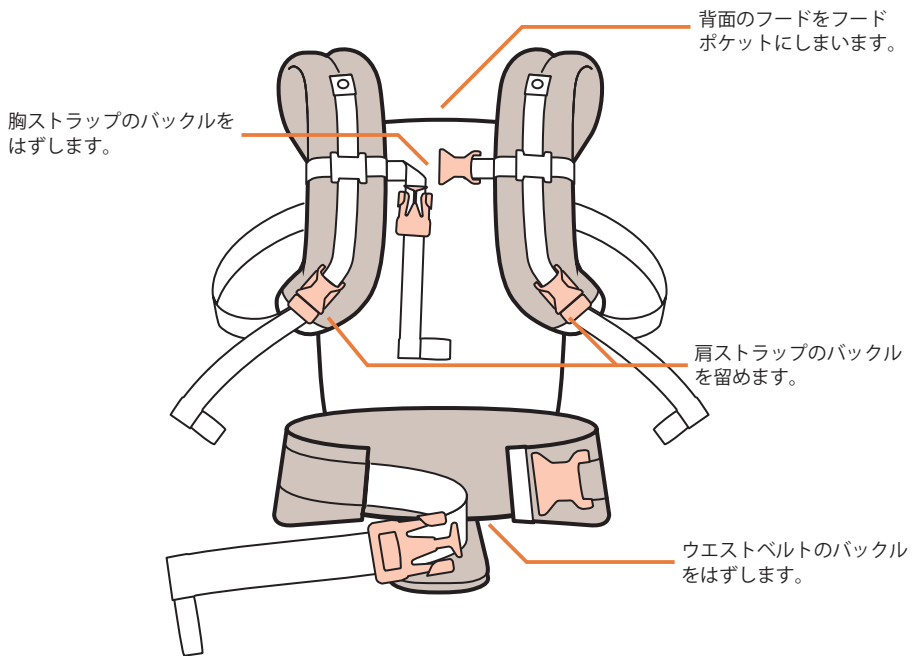
- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体に合せて調整してください。お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

- 「新生児対面抱き」「対面抱き」で使用の際は、お子さまの頭で着用者の前方、特に足下の視界が妨げられるおそれがあります。歩行時は注意してください。
- 使用中は、大きく前に（約45°を超えて）屈まないでください。使用中に屈む際には、お子さまをしっかり支え、必ずひざを曲げてください。お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。
- 授乳後30分は、本製品を使用しないでください。本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。特に、お子さまが外向きになる抱き方はしないでください。落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。
- お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。

●準備する

調整する [P.36](#)



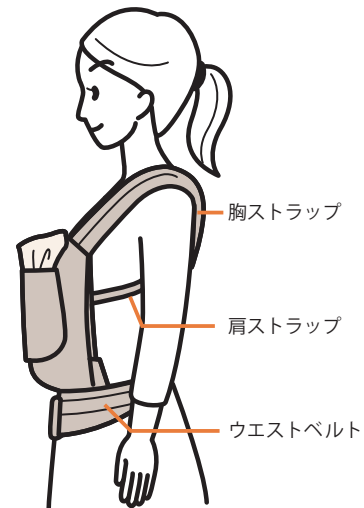
●調整する

調整する [P.36](#)

- 1 次ページからの手順を参考に、お子さまを抱かない状態で、各部のバックルを留め、ストラップ・ベルトの長さをご自分の体にあわせて調整します。
- 2 ウエストベルトのバックルと、胸ストラップのバックルをはずして、ベビーカーを体からはずし、次ページからの手順で、お子さまを抱きます。

●ベビーウエストベルトを装着する

お子さまにベビーウエストベルトを装着します。
ベビーウエストベルトを装着する [P.42](#)



●抱く

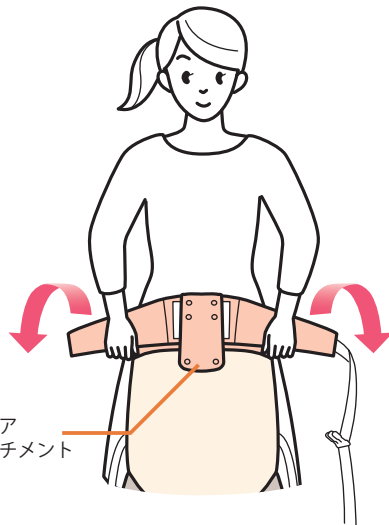
1 ベビーキャリアを図のように持ち、キャリアアタッチメントを図のようにセットして、ウエストベルトを裏がえしてウエストに当てます。

ウエストベルトを装着する

→ P.41

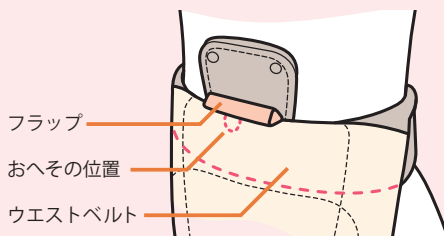
POINT

ウエストベルトの上端が、ご自分のおへそにかかる位置が基準です。

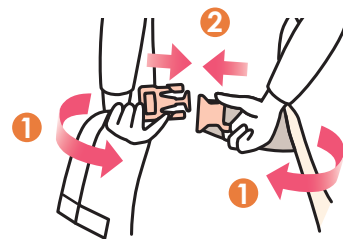


POINT

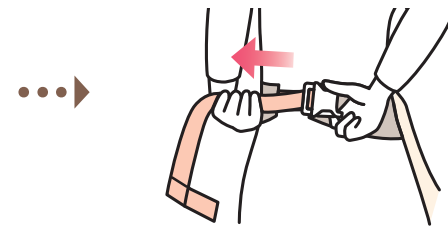
ウエストベルトを裏がえしたとき、キャリアアタッチメントのフラップがウエストベルトの上辺より上に出るようにします。



2 ウエストベルトをウエストに装着し、ウエストベルトのバックルをカチッと音がするまで留め、ウエストベルトを調整します。



バックルを留める → P.39

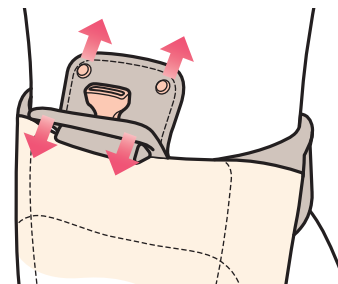


ストラップ・ベルトの長さを調整する → P.40

POINT

「バックルを留める」(P.39) をごらんいただき、ストラップのあまりを処理してください。

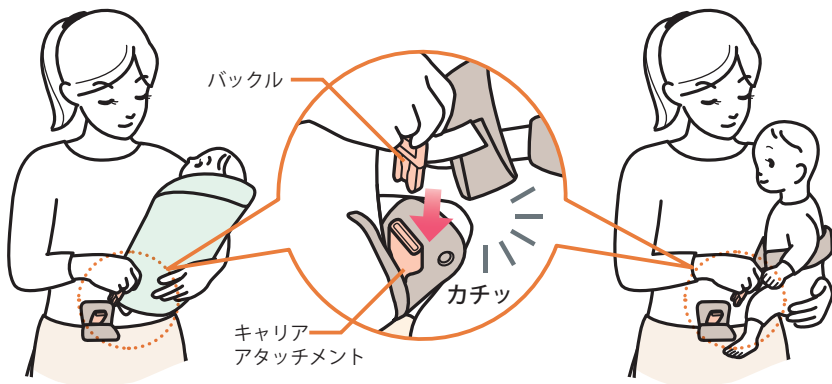
3 キャリアアタッチメントのスナップをはずします。



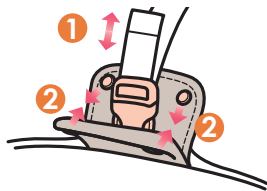
- 4** お子さまを抱き上げ、体の斜め前で支えます。お子さまを片手で直接支えながら、ベビーウエストベルトのバックルをキャリアアタッチメントに留めます。

新生児対面抱き

対面抱き



- 5** ベビーウエストベルトの長さを調節し、キャリアアタッチメントのスナップを留めます。



ストラップ・ベルトの長さを調整する → P.40

POINT

ベビーキャリアの中でお子さまが自然なすわり姿勢になるよう、ベビーウエストベルトはきつく締めすぎず、ゆとりを持たせてください。

- 6** 正面でお子さまを抱き、お子さまを片手で直接支えながら、反対の手でベビーキャリアをお子さまの背中にかぶせます。

新生児対面抱き



対面抱き

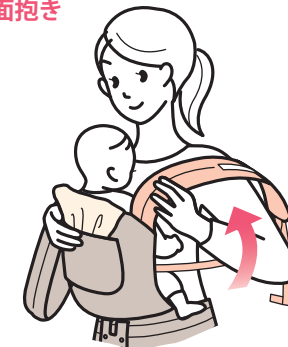


- 7** お子さまの背中を片手で支えながら、左右の패드入り肩ストラップを肩にかけます。

新生児対面抱き

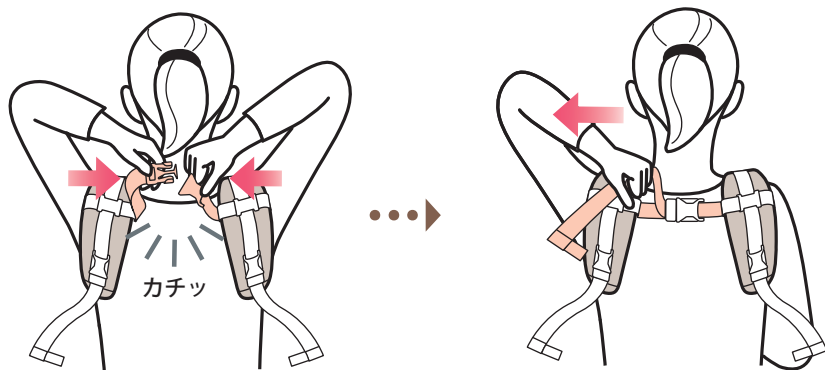


対面抱き



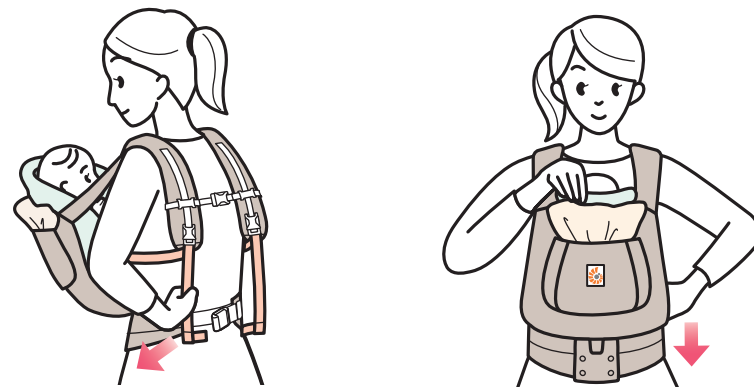
- 8 胸ストラップのバックルをカチッと音がするまで留め、胸ストラップを調整します。

バックルを留める … P.39



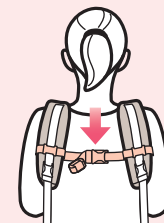
- 9 片手でベビーキャリアの上部を持ちながら、片方ずつ肩ストラップを調整します。

ストラップ・ベルトの長さを調整する … P.40



POINT

- 両方の肩ストラップを同時に調整しないでください。
- 両方の肩ストラップを、同じ長さに調整します。
- 肩ストラップを調整すると、胸ストラップの位置が下がります。



11 インファント インサートを調整します。

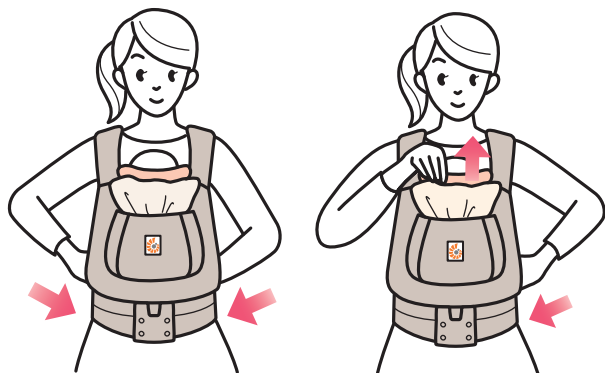
新生児対面抱き



必要に応じてネッククッションを立ちあげます。

10 お子さまの位置を調整します。

新生児対面抱き



ベビーキャリアの両脇から手を入れ、インファント インサートがベビーキャリアの中央に来るように調整します。

ネッククッションを持ち、ベビーキャリアの脇から手を入れ、インファント インサートの底面とベビーキャリアの底面を合わせます。

対面抱き



ベビーキャリアの両脇を引き、お子さまがベビーキャリアの中央に深くすわり姿勢をするように調整します。

チェックと調整

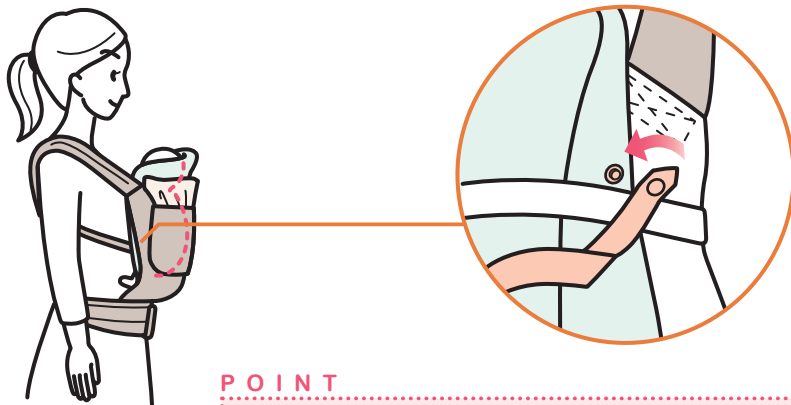
●インファント インサートをベビーキャリアに取りつける

お子さまの体が大きくなり、スワドルストラップを留めないときは、インファント インサートをベビーキャリアに取りつけます。

1 お子さまをインファント インサートに乗せ、ベビーキャリアに乗せます。

乗せる → P.50

2 アタッチメントストラップを、肩ストラップに取りつけます。



POINT

アタッチメントストラップを肩ストラップに取りつけると、インファント インサートが、ずれにくくなります。

スワドルストラップと、アタッチメントストラップの両方を同時に使用することはできません。

警告

<使用前の注意事項>

● ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。

お子さまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

● 安全用ゴムループを必ず使用してください。

安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

● 生後4カ月、または首が完全にすわるまでは、お子さまを着用者の体に密着させるような抱き方をしないでください。

● お子さまの顔の周りに十分な空間があり、頭部が動くくらいに調整してください。

お子さまが窒息するおそれがあります。

● ウエストベルト、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、正しく留めて使用してください。

お子さまがすき間から落下してケガをするおそれがあります。

注意

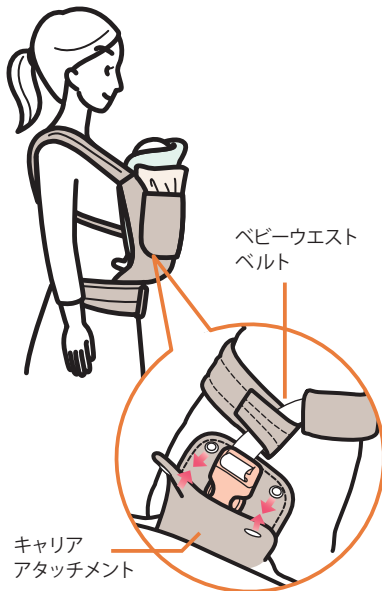
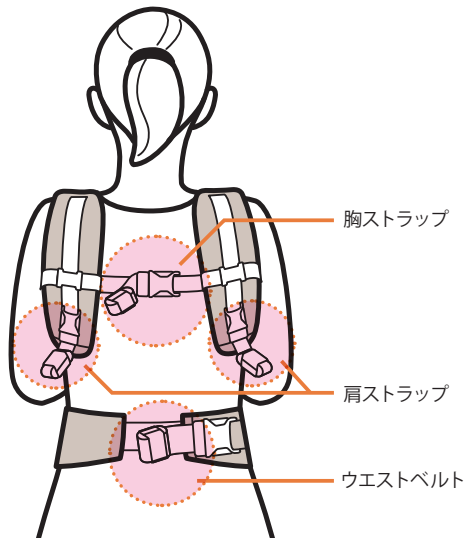
<使用時の注意事項>

● 使用中は、お子さまの位置や姿勢の調整が行えるように、常に両手が使えるようにしておいてください。

● 使用中にお子さまの脚が圧迫されたり、締め付けられないように注意してください。

● お子さまが本製品の中で動くことで、着用者がバランスを崩すおそれがありますので注意してください。

●バックルとストラップ・ベルト



次の点をチェックします。

- ☑ バックルが留まっている。
- ☑ キャリアアタッチメントのスナップが留まっている。
- ☑ ストラップ・ベルトのあまりを丸め、ストラップまとめゴムでまとめている。
- ☑ ストラップ・ベルトが安全用ゴムループ・ループを通っている。
- ☑ お子さまの手脚がストラップ・ベルトなどにはさまっていない。

⚠ 警告

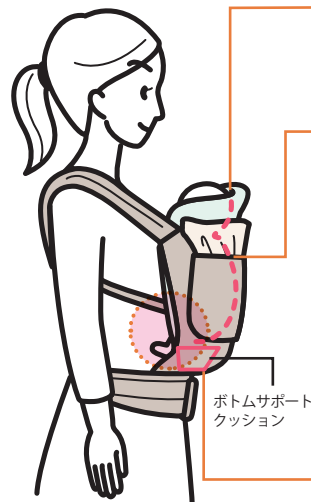
<使用時の注意事項>

- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の顎と胸が着く姿勢にならない様に注意してください。乳幼児の顎の下と胸の間には最低でも指2本分の間隔が必要です。

- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の腹部と着用者の間にこぶし1つ分の間隔をとるように、肩ストラップの長さを調整してください。

●お子さまの位置や姿勢

新生児対面抱き



インファント インサートで、お子さまの頭を支えます。

お子さまの背中が自然にアーチを描くようにします。

お子さまの太ももがベビーキャリアに支えられるようにします。

お子さまがボトムサポートクッション、またはベビーキャリアの底面にすわるようにします。

対面抱き



フードを使う

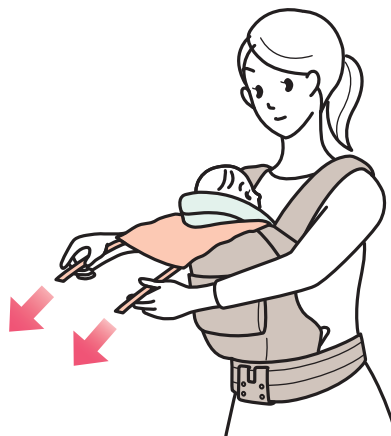
警告

<使用時の注意事項>

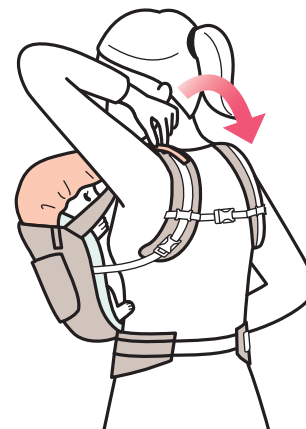
- フードを使用しないときは、フードポケットに収納してください。
フードがお子さまの顔にかかる、窒息するおそれがあります。

- フードを使用する際は、フードストラップを正しく調整して使用してください。
フードストラップを使わないとフードがお子さまの顔にかかって窒息したり、フードストラップが引っかかり、着用者が転倒するなどのおそれがあります。

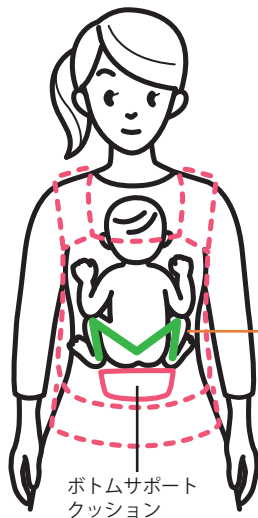
- 1 フードをフードポケットから引きだします。



- 2 両方のフードストラップを、フード固定スナップに留めます。



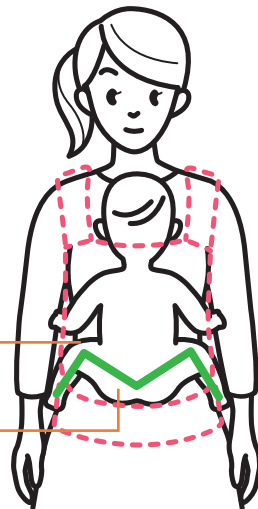
新生児対面抱き



お子さまの股関節が開き、脚が自然なM字型になるようにします。

お子さまの脚で自分の体を挟むようにします。

対面抱き



- 無理に手脚を入れこんだり、出したりする必要はありません。自然な姿勢をさせてあげましょう。
- お子さまの体が大きく傾かないよう、また、お子さまの体とご自分の体が密着しすぎないようにします。
- ご自分のおへその前で、お子さまと向きあうようにします。

降ろす

警告

<使用時の注意事項>

- お子さまを降ろすときは、ひざをつくなどの低い姿勢で、必ず安全な場所で行ってください。不安定な場所などで行うと、バランスを崩してお子さまが落下するおそれがあります。

準備する

フードを使っているときは、フードをはずし、フードポケットにしまえます。

フードを使う [… P.69](#)

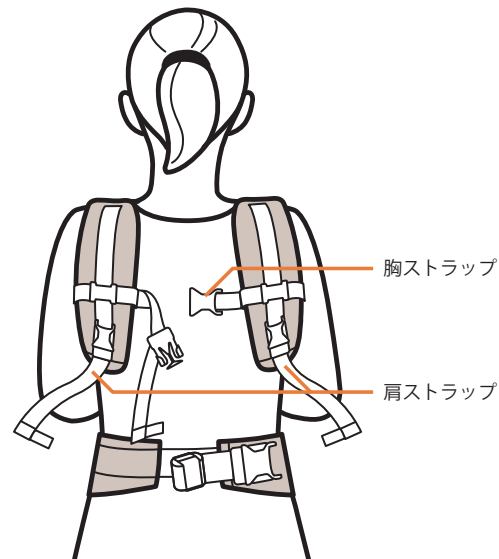
アタッチメントストラップをはずします。

ベビーキャリアに取りつける [… P.64](#)

肩ストラップをゆるめます。

胸ストラップのバックルをはずします。

調整する [… P.36](#)



授乳する

警告

<使用時の注意事項>

- 授乳後 30分は、本製品を使用しないでください。

本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。

- 授乳は立ったまま行わず、安全な場所にすわった状態で行ってください。

授乳するときは、肩ストラップをゆるめます。

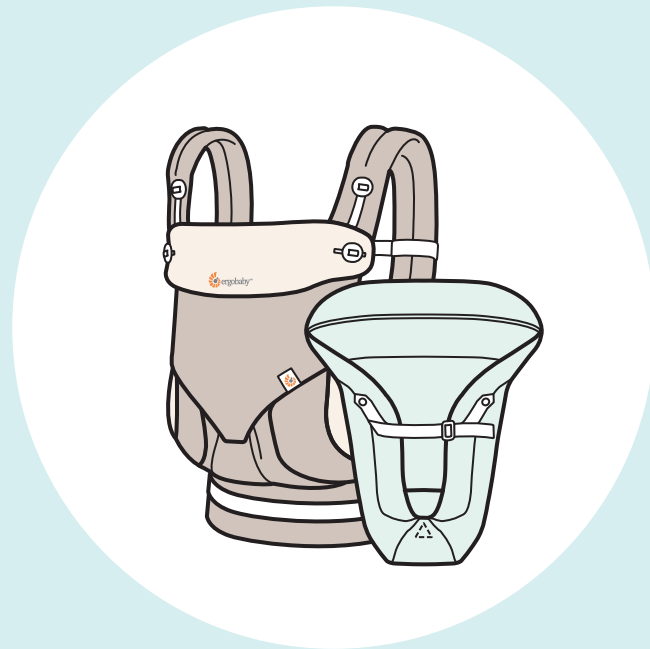
フードを使うと、プライバシーを保つことができます。

ストラップ・ベルトの長さを調整する [… P.40](#)

フードを使う [… P.69](#)

POINT

授乳後は、お子さまをベビーキャリアから降ろしてください。



4. ポジション

エルゴベビー・360ベビーキャリアをお使いの方

●降ろす

新生児対面抱き

- 1 片手でインファント インサートの外側からお子さまを支えながら、左右のパッド入り肩ストラップをはずします。

調整する → P.36

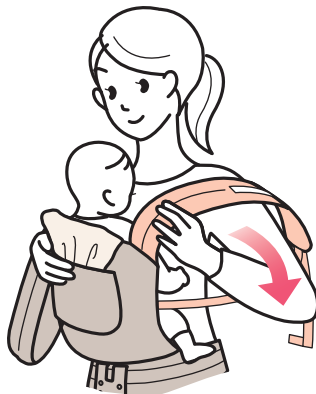


- 2 ベビーウエストベルトをキャリアアタッチメントからはずし、お子さまを降ろしてから、ウエストベルトのバックルをはずします。

対面抱き

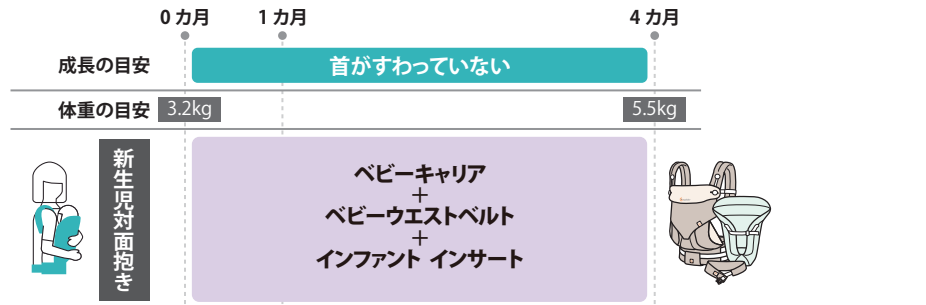
- 1 お子さまを片手で支えながら、左右のパッド入り肩ストラップをはずします。

調整する → P.36

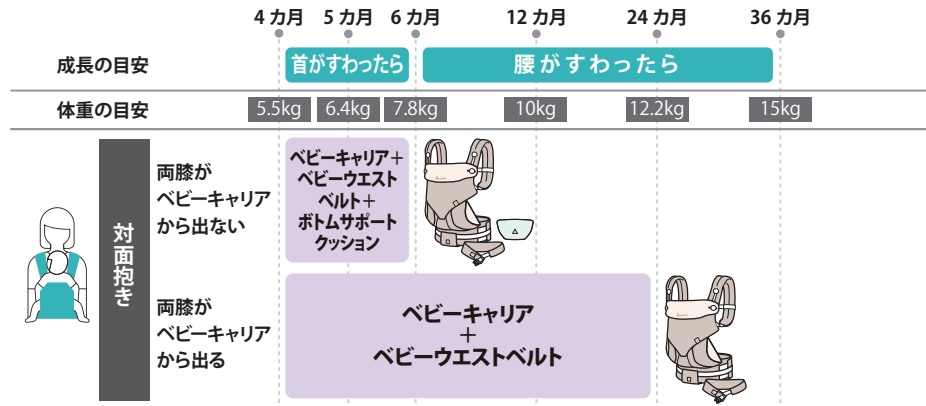


成長に合わせた快適使い方ガイド

●「新生児対面抱き」以外の抱き方は、ベビーキャリアの取扱説明書をごらんください。

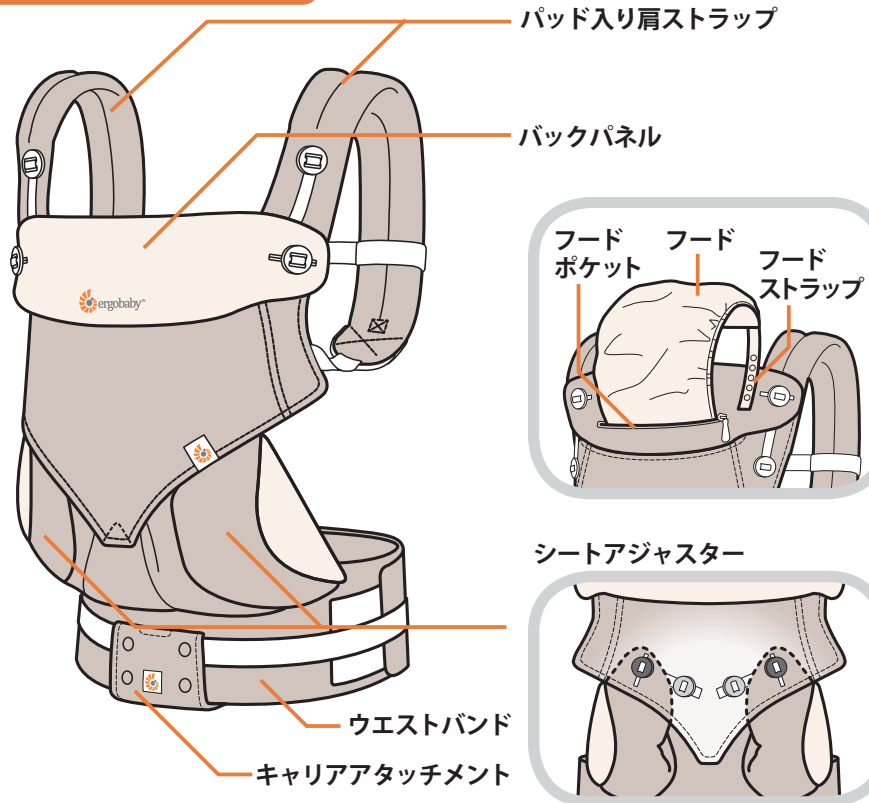


● 新生児対面抱き: 0か月から1か月まではSGマーク制度の適用対象外です。



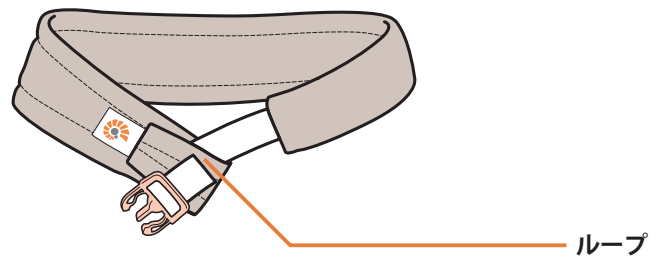
各部の名称

ベビーキャリア本体前面



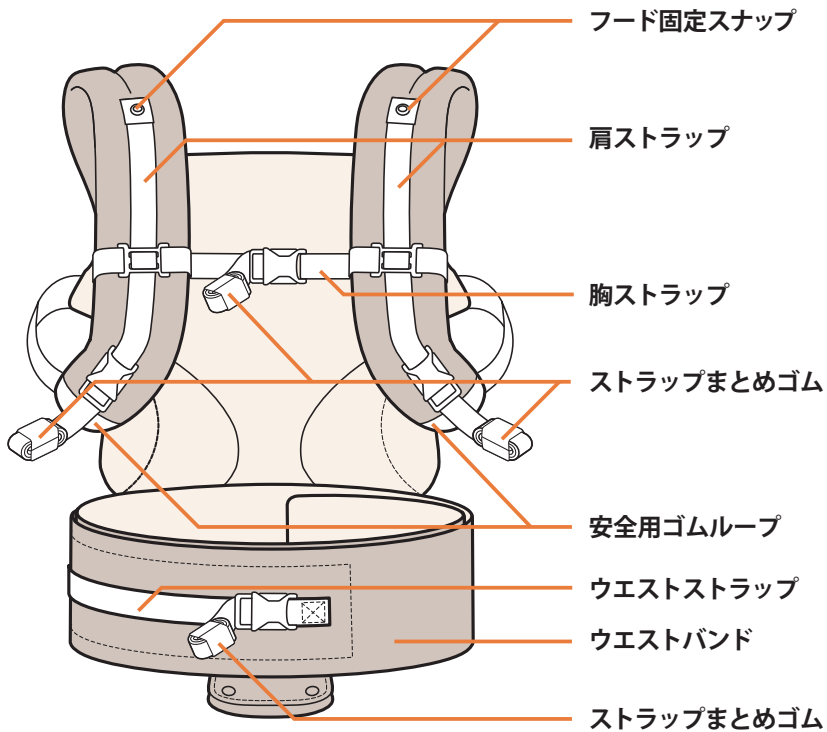
※製品の外观や仕様は、予告なく変更することがあります。
 ※イラストは、エルゴベビー・360 ベビーキャリアのイラストです。
 フード調整ストラップ、肩ストラップ、バックパネルの仕様や付属の有無は、シリーズによって異なります。

ベビーウエストベルト



ループ

ベビーキャリア本体背面



フード固定スナップ

肩ストラップ

胸ストラップ

ストラップまとめゴム

安全用ゴムループ

ウエストストラップ

ウエストバンド

ストラップまとめゴム

調整する・装着する

警告

- 「安全上のご注意」の「点検・整備に関する注意事項」の「点検・整備に関する注意事項」(P.8)を合わせてお読みください。

<一般的な注意事項>

- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップの長さをご自分の体に合せて調整してください。

お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

<使用前の注意事項>

- ウエストバンド、ウエストストラップ、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。
お子さまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

- 安全用ゴムループを必ず使用してください。
安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

- バックルを留める際に、着用者の衣服などを挟まないよう注意してください。

バックルが正しく留められずに、使用中に外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

- ストラップまともゴム使用してください。

垂れ下がったストラップがお子さまの首にかかり窒息したり、他の物に引っかかり、着用者が転倒するなど、思わぬ事故が発生するおそれがあります。

- ウエストストラップ、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、無理に押し込んで使用しないでください。

バックルが破損する原因となります。
バックルが破損すると、固定力が不十分となり、使用中にバックルが外れて、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

注意

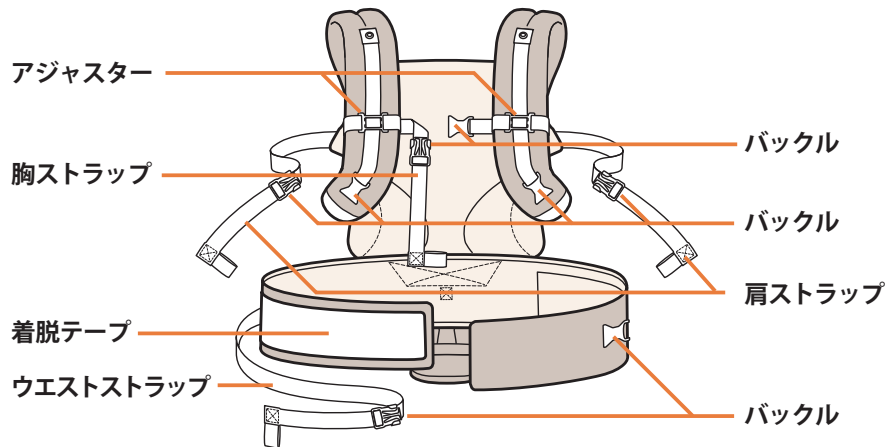
<使用時の注意事項>

- バックルを留める際は、バックルのすきまに、お子さまやご兄弟等が手指を挟まないよう注意してください。

手指にケガをするおそれがあります。

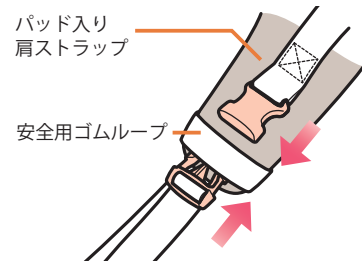
● ストラップとバックルの位置

ベビーキャリア

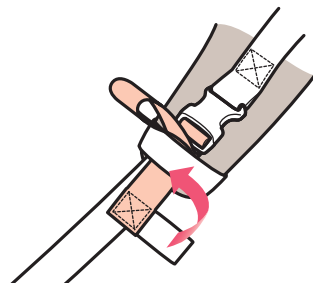


●バックルを留める

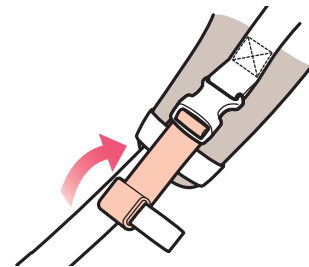
1 ストラップを安全用ゴムループに通し、バックルをカチッと音がするまで差しこみます。



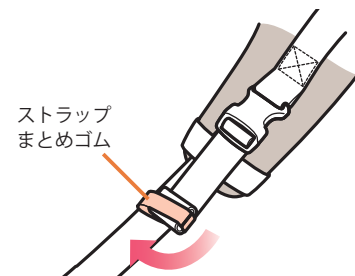
2 ストラップのあまりを安全用ゴムループの外に出します。



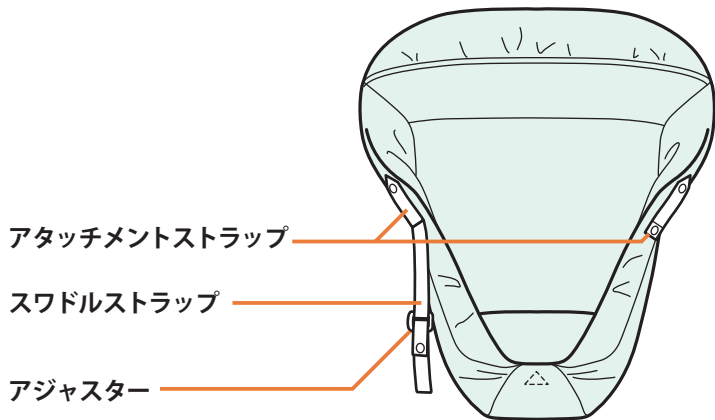
3 ストラップのあまりを丸めます。



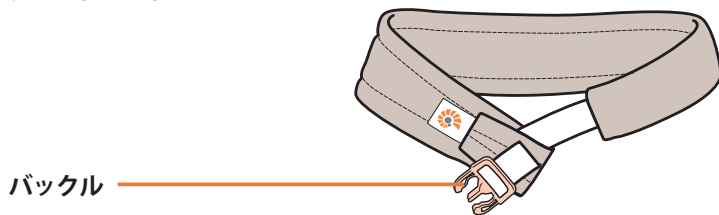
4 ストラップのあまりをストラップまとめゴムでまとめます。



インファント インサート



ベビーウエストベルト

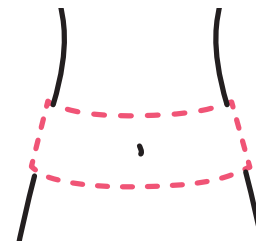


●ウエストバンドを装着する

ウエストバンドの中央が、ご自分のおへそにあたる位置が基準です。

POINT

慣れないうちは、鏡などを利用して確認してください。



- 身長が高めの方は基準より上に、身長が低めの方は基準より下に装着します。ご自分がまっすぐ立ったとき、ウエストバンドが地面と水平になるように装着します。横向きに鏡の前に立ち、ウエストバンドが地面と水平になっていることを確認します。

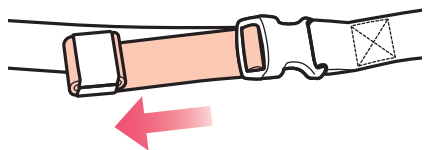
- ウエストバンドを基準の位置に装着すると、お子さまの重さで、ウエストバンドの下半分が骨盤の上部にはまるように固定されます。ウエストバンドがウエストラインから骨盤までのカーブにフィットし、お子さまの体重をウエストバンド全体で支えます。



●ストラップの長さを調整する

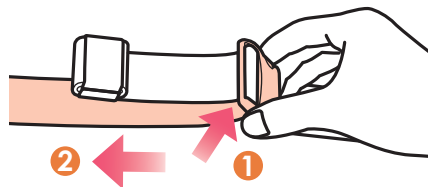
短くする

- 1 図の方向にストラップのあまりを引きます。



長くする

- 1 バックルまたはアジャスターを起こしてストラップをゆるめ、図の方向にストラップを引きます。

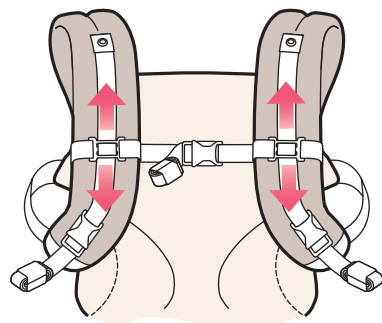
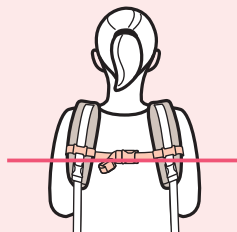


●胸ストラップの位置を調整する

- 1 左右のアジャスターを動かし、胸ストラップの位置を調整します。

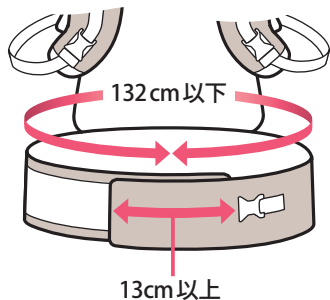
POINT

着用時の胸ストラップの位置は、ご自分のわきの下の位置付近にあわせませす。

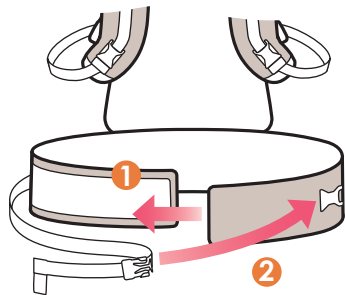


ベビーウエストベルトを装着する

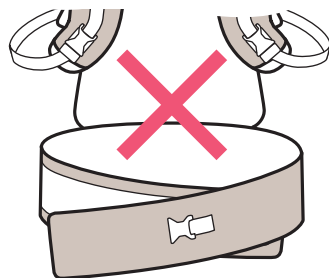
ウエスト回りは 132 cm 以下
着脱テープの端を 13 cm 以上重ねる



バックルは着脱テープの後に留める



斜めに留めない



警告

<使用条件>

【年齢】

- お子さまが、24 カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

<一般的な注意事項>

- ベビーウエストベルトは、エルゴベビー社製ベビーキャリア専用用品です。単独での使用や、エルゴベビー社製ベビーキャリア以外に使用しないでください。

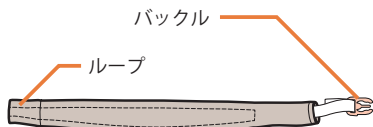
ベビーウエストベルトは乳幼児のウエスト回りに装着し、ベビーキャリアに取りつけて使用するものです。もしもの時にベビーウエストベルトが乳幼児の腰回りを保持します。

<使用時の注意事項>

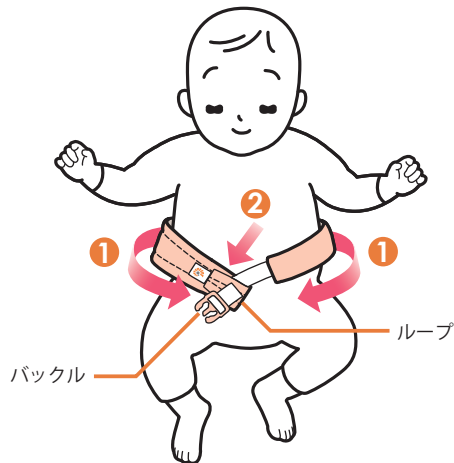
- キャリアアタッチメントがベビーキャリアのウエストベルトに確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。
- 取扱説明書に記載されている、お子さまのウエスト位置以外に、ベビーウエストベルトを装着させないでください。
- ベビーウエストベルトのバックルを留める際は、お子さまをしっかり支えてください。
- ベビーウエストベルトのバックルは、正しく留めて使用してください。
- ベビーウエストベルトをきつく締めすぎないでください。

新生児対面抱きと対面抱き

- 1 ベビーウエストベルトを広げます。



- 2 ベビーウエストベルトをお子さまのウエストに装着し、バックルをループに通します。



POINT

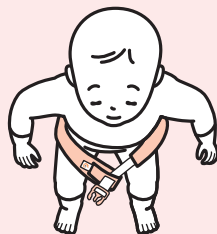
ベビーウエストベルトのストラップのあまりを、ループの外に出します。



POINT

ベビーウエストベルトを、きつく締めすぎないでください。

ベビーキャリアの中のお子さまの自然なすわり姿勢をそのままに、もしもの時だけベビーウエストベルトが腰回りをしっかりホールドします。



警告

<使用条件>

【年齢】

- お子さまが、新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。
- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

【体重】

- インファント インサートは、3.2kg未満のお子さまには使用しないでください。
- 3.2kg以上、5.5kg未満では、必ずインファント インサートを使用してください。
- ベビーキャリア単体で使用する場合は、5.5kg未満のお子さまを乗せないでください。
- ベビーキャリアには、15kg以上のお子さまを乗せないでください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

<一般的な注意事項>

- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップの長さをご自分の体に合せて調整してください。
お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

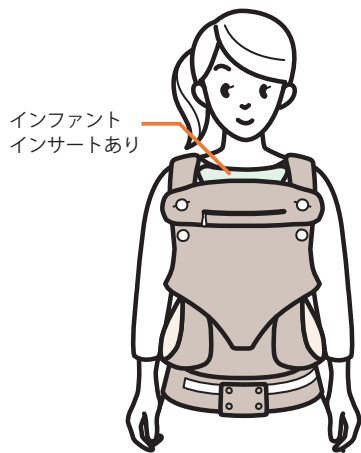
- 「新生児対面抱き」「対面抱き」で使用する際は、お子さまの頭で着用者の前方、特に足下の視界が妨げられるおそれがあります。歩行時は注意してください。
- 使用中は、大きく前に（約45°を超えて）屈まないでください。使用中に屈む際には、お子さまをしっかり支え、必ずひざを曲げてください。
お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。
- 授乳後30分は、本製品を使用しないでください。
本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。

- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。
落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。
- お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。

インファント インサートⅡを使う

●新生児対面抱き

インファント インサートを使い、お子さまとご自分が向きあうように抱く方法が「新生児対面抱き」です。

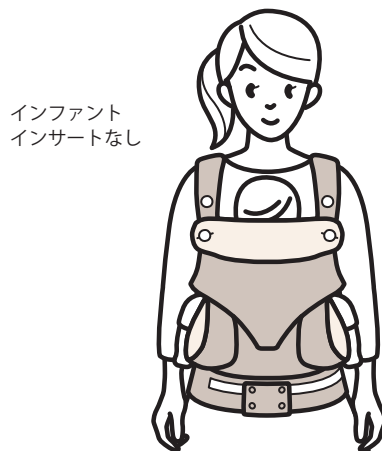


<使用条件>

- 首がすわっていない
- 体重 3.2kg 以上

●対面抱き

新生児対面抱きと同じ方法で、インファント インサートを使わずに抱く方法が「対面抱き」です。



<使用条件>

- 首が完全にすわっている
- 4カ月以上
- 体重 5.5kg 以上
- 両膝がベビーキャリアを出る

月齢などの目安は「成長に合わせた快適使い方ガイド」(P.74)をごらんください。

⚠ 警告

- 「安全上のご注意」の「インファント インサート」(P.24)をあわせてお読みください。

POINT

インファント インサートの「INSTRUCTION MANUAL」と取扱説明書もあわせてごらんください。

●月齢と使いかたのめやす

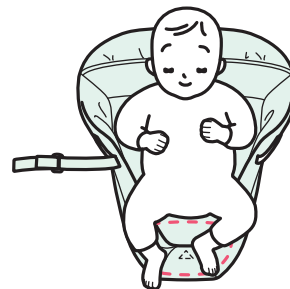
月齢 1～2カ月頃

手脚がインファント インサートの内側に入ります。



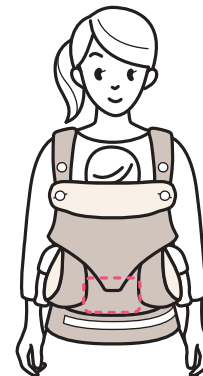
月齢 3～4カ月頃

手脚がインファント インサートの外側に出ます。



月齢 4～6カ月未満

ボトムサポートクッションのみを使って対面抱きをします。…P.91

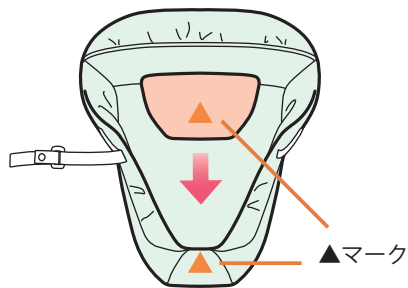


●ボトムサポートクッションについて

ボトムサポートクッションの位置

インファント インサートの▲マークと、ボトムサポートクッションの▲マークを合わせます。

お子さまを抱いたとき、お子さまがボトムサポートクッションにすわるようにします。



ボトムサポートクッションを使わないとき

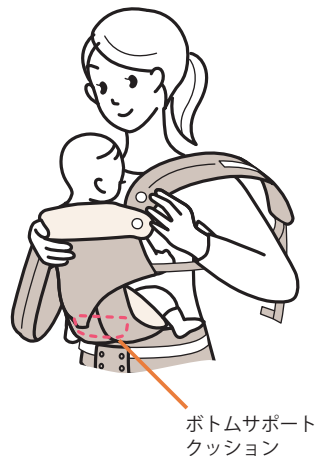
お子さまの体が大きく、ボトムサポートクッションをセットすると、頭がインファント インサートから出るときは、ボトムサポートクッションなしでインファント インサートをお使いください。

ボトムサポートクッションのみで使う

対面抱きで、首がすわっているお子さまの両膝が、ベビーキャリアから出ないときは、ボトムサポートクッションのみを、お子さまのおしりの下に入れます。

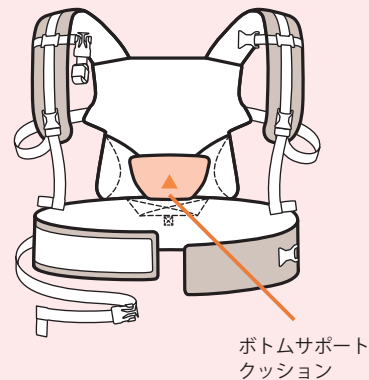
ベビーウエストベルトを装着したお子さまをベビーキャリアに乗せ、ボトムサポートクッションをお子さまのお尻の下に入れ、肩ストラップを肩にかけます。

抱く [P.96](#)



POINT

ボトムサポートクッションを、▲マークが手前に来るように、図のような向きでセットします。



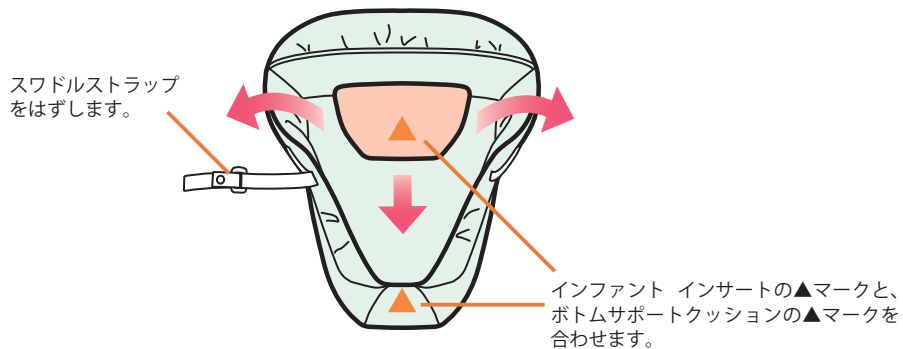
●準備する

調整する → P.78

ベビーウエストベルトを広げます。

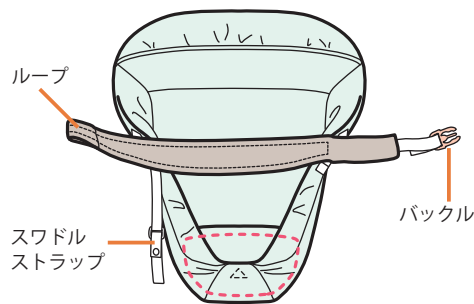


インファント インサートを広げます

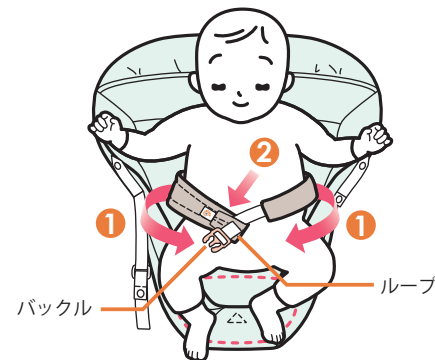


●乗せる

1 ベビーウエストベルトをスワドルストラップの位置に合わせて置きます。



2 インファント インサートにおしり側からお子さまを乗せ、ベビーウエストベルトをお子さまのウエストに装着し、バックルをループに通します。



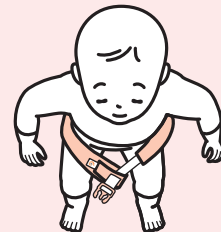
POINT

ベビーウエストベルトのストラップのあまりを、ループの外に出します。

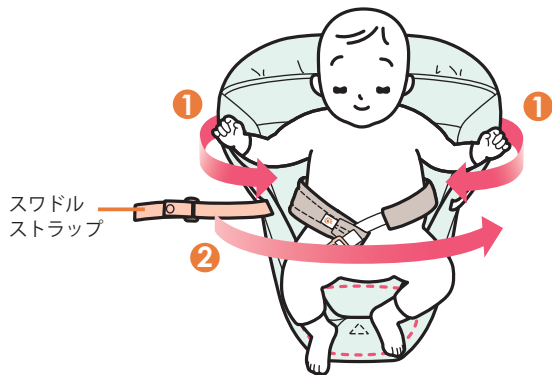


POINT

ベビーウエストベルトを、きつく締めすぎないでください。ベビーキャリアの中のお子さまの自然なすわり姿勢をそのままに、もしもの時だけベビーウエストベルトが腰回りをしっかりホールドします。



3 お子さまを左右からくみ、スワドルストラップを留めます。



POINT

スワドルストラップが留まらないときは、スワドルストラップの長さを調整します。

ストラップの長さを調整する [P.82](#)

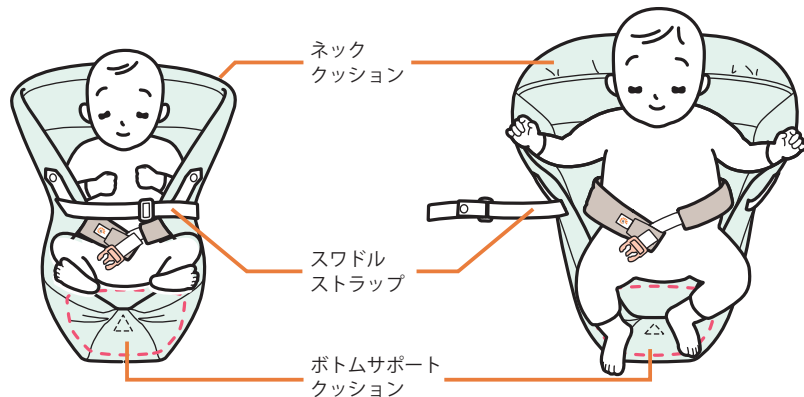
スワドルストラップが留まらなくても、途中ではずれても問題ありません。スワドルストラップは、はずれやすくできています。

POINT

お子さまのおしりの位置とボトムサポートクッションの位置を合わせます。お子さまを抱いたとき、お子さまがボトムサポートクッションにすわるようにします。

新生児～2カ月頃

手脚がインファント インサートの内側に入ります。



月齢3～4カ月頃

手脚がインファント インサートの外側に出ます。

POINT

お子さまの体が大きくなり、折りまげたネッククッションの上端から、お子さまの耳の上部が出るようになったら、ネッククッションを立ちあげます。

ネッククッションのスナップを留めるときは、左右両方を留めます。

抱く

警告

<使用条件>

【年齢】

- お子さまが、新生児から4カ月未満の場合は、必ずインファント インサートを使用してください。
- お子さまが、24カ月未満の場合は、必ずベビーウエストベルトを取りつけてください。

【体重】

- インファント インサートは、3.2kg未満のお子さまには使用しないでください。
- 3.2kg以上、5.5kg未満では、必ずインファント インサートを使用してください。
- ベビーキャリアには、15kg以上のお子さまを乗せないでください。

【首すわり】

- 首が完全にすわるまでは、必ずインファント インサートを使用してください。

【すわり姿勢】

- お子さまの両膝がベビーキャリアから出て、着用者の胴回りをまたぐ自然な開脚ができるまでは、インファント インサートを使用してください。

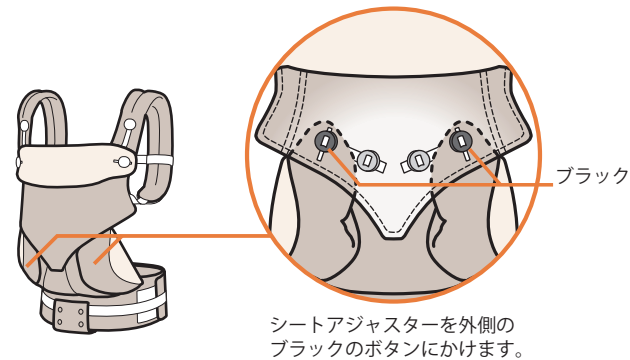
<一般的な注意事項>

- お子さまをベビーキャリアに乗せる前に、予め各部のバックルを留め、ストラップの長さをご自分の体に合せて調整してください。
お子さまが落下し、ケガをするおそれがあります。

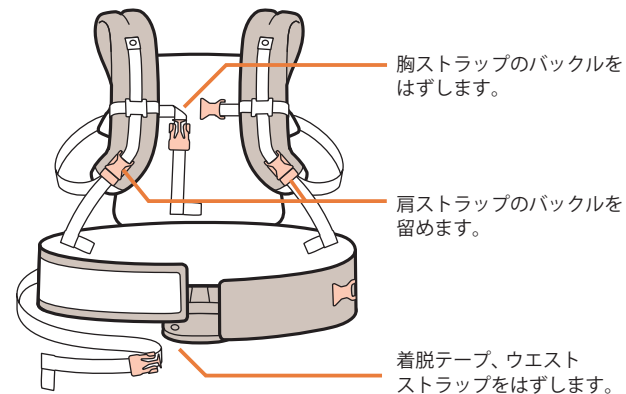
<使用時の注意事項>

- 「新生児対面抱き」「対面抱き」で使用する際は、お子さまの頭で着用者の前方、特に足下の視界が妨げられるおそれがあります。歩行時は注意してください。
- 使用中は、大きく前に（約45°を超えて）屈まないでください。使用中に屈む際には、お子さまをしっかり支え、必ずひざを曲げてください。
お子さまが滑り落ちてケガをするおそれがあります。
- 授乳後30分は、本製品を使用しないでください。
本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。
- 取扱説明書に記載されている以外の抱き方をしないでください。
落下、窒息、お子さまの股関節に悪影響が出るなどのおそれがあります。
- シートアジャスターは、必ず留めた状態で使用してください。
- お子さまを乗せた状態で、シートアジャスターのボタンを掛け替えないでください。
開口部が広くなり、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。
- お子さまを乗せるときは、必ず安全な場所で行ってください。

●準備する



調整する → P.78

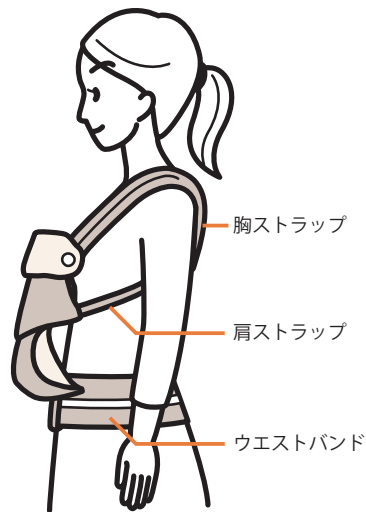


●調整する

調整する → P.78

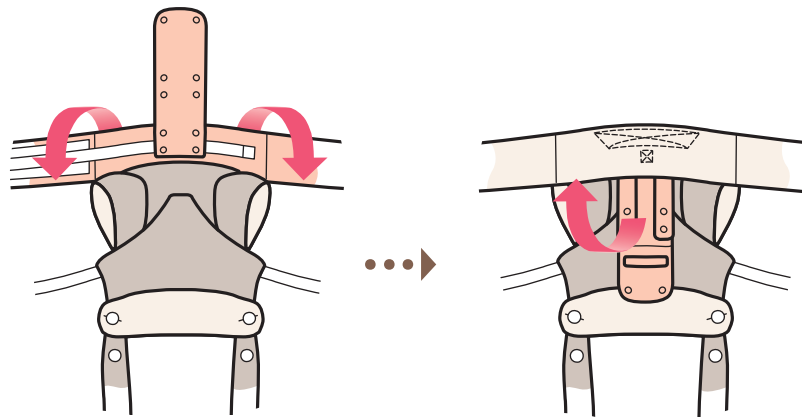
1 次ページからの手順を参考に、お子さまを抱かない状態で、各部のバックルを留め、ストラップの長さをご自分の体に合わせて調整します。

2 ウエストストラップのバックルと着脱テープ、胸ストラップのバックルをはずして、ベビーキャリアを体からはずし、次ページからの手順で、お子さまを抱きます。



●抱く

1 ウエストバンドとキャリアアタッチメントを折るかえし、キャリアアタッチメントを折るかえします。

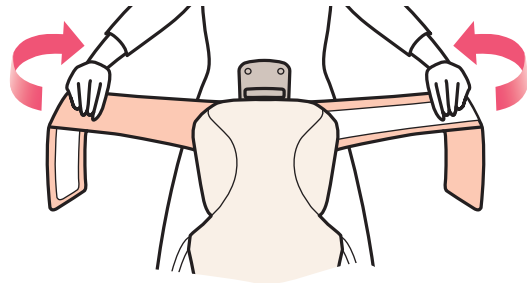


●ベビーウエストベルトを装着する

お子さまにベビーウエストベルトを装着します。

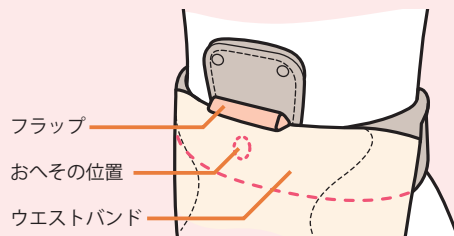
ベビーウエストベルトを装着する → P.85

- 2 ウエストバンドを装着します。
ウエストバンドを装着する
→ P.83



POINT

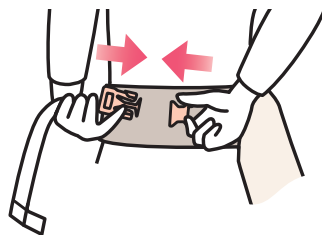
ウエストバンドを裏がえしたとき、キャリアアタッチメントのフラップがウエストバンドの上辺より上に出るようにします。



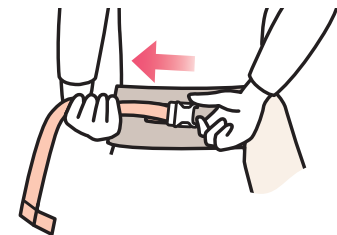
- 3 ウエストストラップのバックルをカチッと音がするまで留め、ウエストストラップを調整します。

POINT

「バックルを留める」(P.81)をごらんいただき、ストラップのあまりを処理してください。

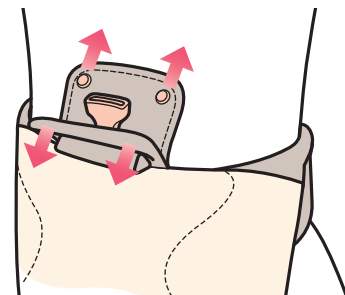


バックルを留める → P.81



ストラップの長さを調整する → P.82

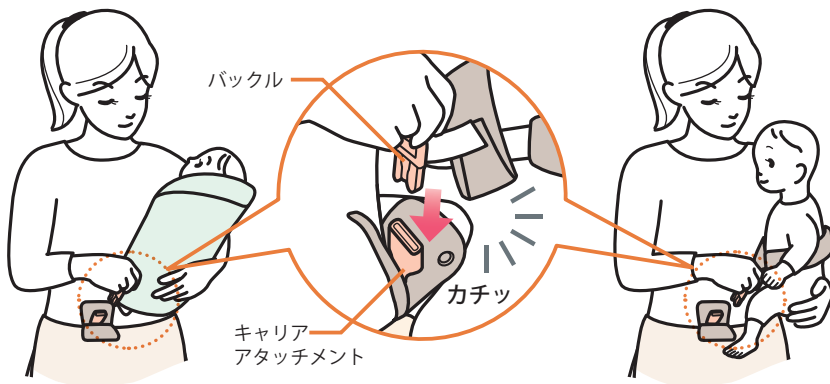
- 4 キャリアアタッチメントのスナップをはずします。



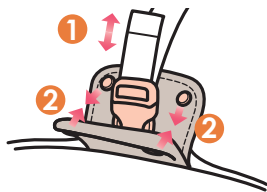
5 お子さまを抱き上げ、体の斜め前で支えます。お子さまを片手で直接支えながら、ベビーウエストベルトのバックルをキャリアアタッチメントに留めます。

新生児対面抱き

対面抱き



6 ベビーウエストベルトの長さを調節し、キャリアアタッチメントのスナップを留めます。



ストラップの長さを調整する → P.82

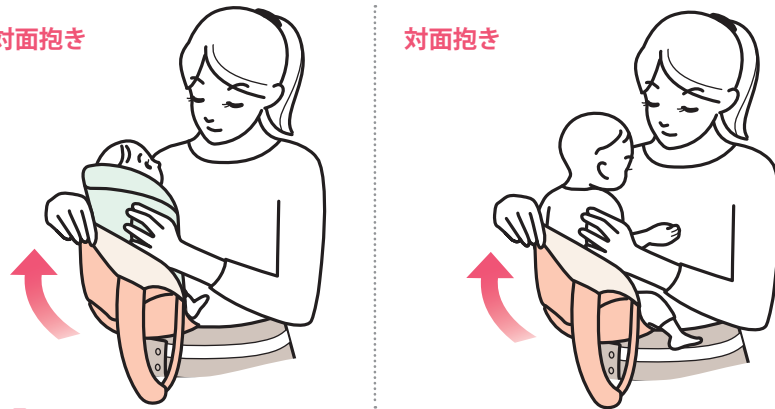
POINT

ベビーキャリアの中でお子さまが自然なすわり姿勢になるよう、ベビーウエストベルトはきつく締めすぎず、ゆとりを持たせてください。

7 正面でお子さまを抱き、お子さまを片手で直接支えながら、反対の手でベビーキャリアをお子さまの背中にかぶせます。

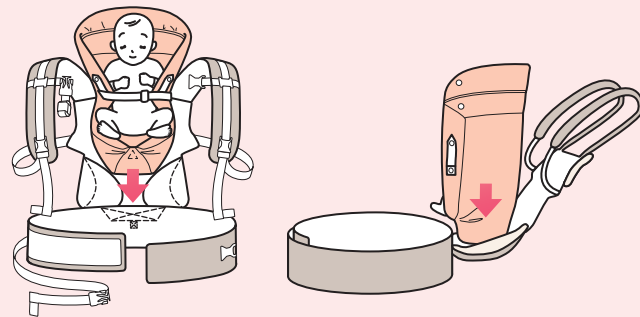
新生児対面抱き

対面抱き



POINT

新生児対面抱きで、お子さまをベビーキャリアの中に入れるとき、インファントインサートの底面とベビーキャリアの底面を合わせます。

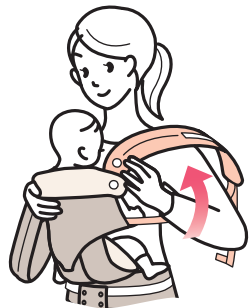


8 お子さまの背中を片手で支えながら、左右の패드入り肩ストラップを肩にかけます。

新生児対面抱き

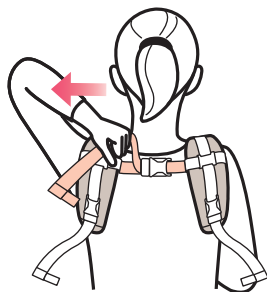
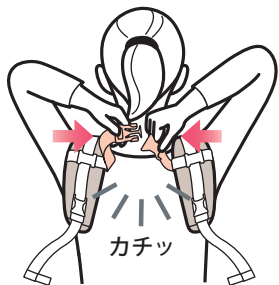


対面抱き



9 胸ストラップのバックルをカチッと音がするまで留め、胸ストラップを調整します。

バックルを留める ⇨ P.81



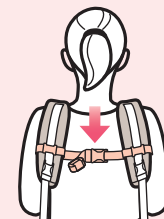
10 片手でベビーキャリアの上部を持ちながら、片方ずつ肩ストラップを調整します。

ストラップの長さを調整する ⇨ P.82



POINT

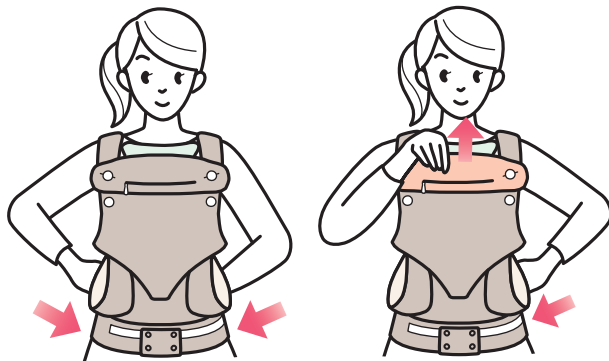
- 両方の肩ストラップを同時に調整しないでください。
- 両方の肩ストラップを、同じ長さに調整します。
- 肩ストラップを調整すると、胸ストラップの位置が下がります。



11

お子さまの位置を調整します。

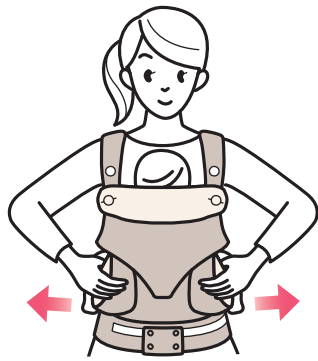
新生児対面抱き



ベビーキャリアの両脇から手を入れ、インファント インサートがベビーキャリアの中央に来るように調整します。

バックパネルを持ち、ベビーキャリアの脇から手を入れ、インファント インサートの底面とベビーキャリアの底面を合わせます。

対面抱き



ベビーキャリアの両脇を引き、お子さまがベビーキャリアの中央に深くすわり姿勢をするように調整します。

12

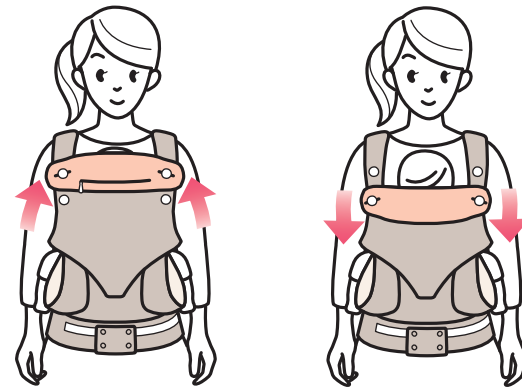
インファント インサートとバックパネルを調整します。

新生児対面抱き



必要に応じてネッククッションを立ちあげます。

対面抱き



お子さまが眠るときなど、お子さまの頭部をサポートする必要があるときは、バックパネルを立ちあげ、ボタンを上にかかけます。

お子さまの頭部をサポートする必要がないときは、バックパネルを折りかえし、ボタンを下にかかけます。

チェックと調整

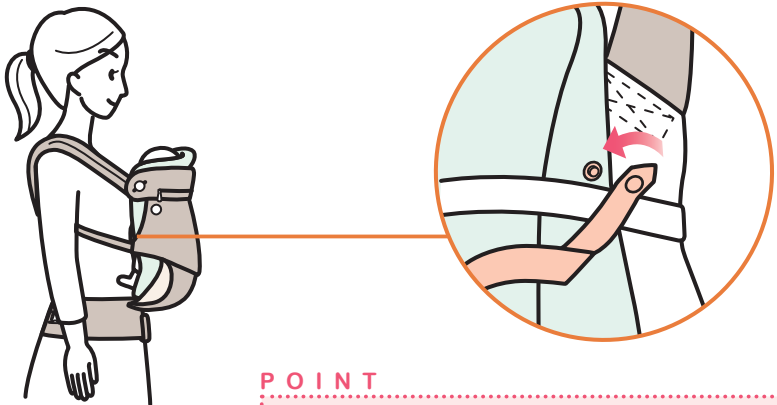
●インファント インサートをベビーキャリアに取りつける

お子さまの体が大きくなり、スワドルストラップを留めないときは、インファント インサートをベビーキャリアに取りつけます。

- 1 お子さまをインファント インサートに乗せ、ベビーキャリアに乗せます。

乗せる [P.93](#)

- 2 アタッチメントストラップを、肩ストラップに取りつけます。



POINT

アタッチメントストラップを肩ストラップに取りつけると、インファント インサートが、ずれにくくなります。

スワドルストラップと、アタッチメントストラップの両方を同時に使用することはできません。

警告

<使用前の注意事項>

- ウエストバンド、ウエストストラップ、肩ストラップ、胸ストラップは正しく調整して使用してください。

お子さまがすき間から落下する、ももが擦れるなど、ケガをするおそれがあります。

<使用時の注意事項>

- 安全用ゴムループを必ず使用してください。

安全用ゴムループを使用しないと、バックルが破損等により外れた場合に、お子さまが落下してケガをするおそれがあります。

- 生後4カ月、または首が完全にすわるまでは、お子さまを着用者の体に密着させるような抱き方をしないでください。

- お子さまの顔の周りに十分な空間があり、頭部が動くくらいに調整してください。

お子さまが窒息するおそれがあります。

- ウエストバンドの着脱テープ、ウエストストラップ、肩ストラップ、胸ストラップのバックルは、正しく留めて使用してください。

お子さまがすき間から落下してケガをするおそれがあります。

注意

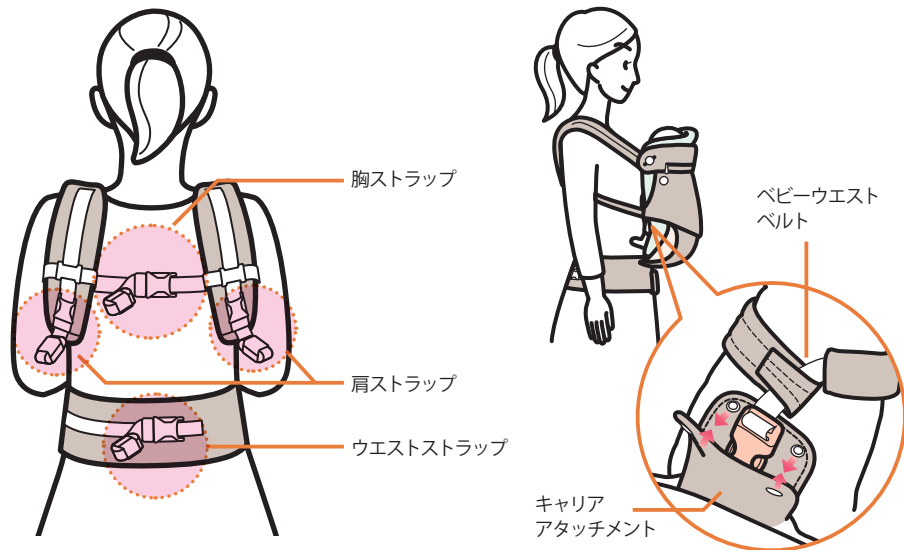
<使用時の注意事項>

- 使用中は、お子さまの位置や姿勢の調整が行えるように、常に両手が使えるようにしておいてください。

- 使用中にお子さまの脚が圧迫されたり、締め付けられないように注意してください。

- お子さまが本製品の中で動くことで、着用者がバランスを崩すおそれがありますので注意してください。

●バックルとストラップ



次の点をチェックします。

- バックルが留まっている。
- キャリアアタッチメントのスナップが留まっている。
- ストラップのあまりを丸め、ストラップまとめゴムでまとめている。
- ストラップ・ベルトが安全用ゴムループ・ループを通っている。
- お子さまの手脚がストラップ・ベルトなどにはさまっていない。

⚠ 警告

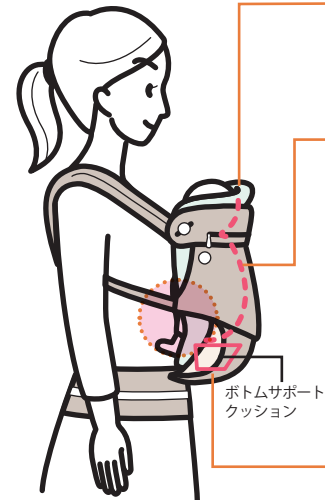
<使用時の注意事項>

- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の顎と胸が着く姿勢にならない様に注意してください。乳幼児の顎の下と胸の間には最低でも指2本分の間隔が必要です。

- 気道をふさいでしまう危険性があるため、乳幼児の腹部と着用者の間にこぶし1つ分の間隔をとるように、肩ストラップの長さを調整してください。

●お子さまの位置や姿勢

新生児対面抱き



インファント インサートで、お子さまの頭を支えます。

お子さまの背中が自然にアーチを描くようにします。

お子さまの太ももがベビーカーに支えられるようにします。

お子さまがボトムサポートクッション、またはベビーカーの底面に座るようにします。

対面抱き



フードを使う

警告

<使用時の注意事項>

- フードを使用しないときは、フードポケットに収納してください。

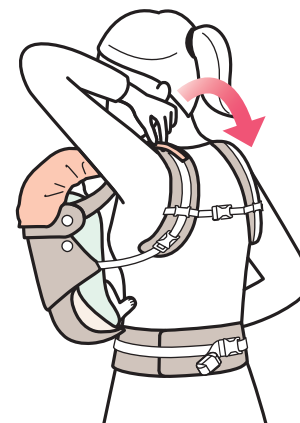
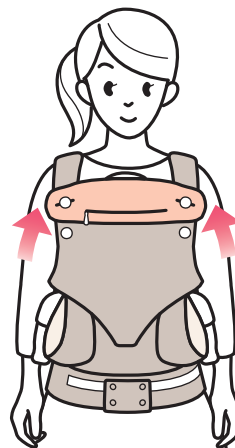
フードがお子さまの顔にかかる、窒息するおそれがあります。

- フードを使用する際は、フードストラップを正しく調整して使用してください。

フードストラップを使わないとフードがお子さまの顔にかかって窒息したり、フードストラップが引っかかり着用者が転倒するなどのおそれがあります。

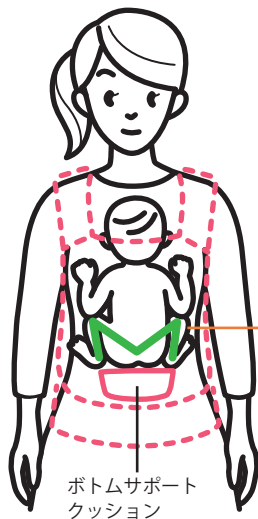
- 1 バックパネルを立ちあげ、ボタンを上にかけます。

- 2 フードをフードポケットから引きだし、両方のフードストラップを、フード固定スナップに留めます。



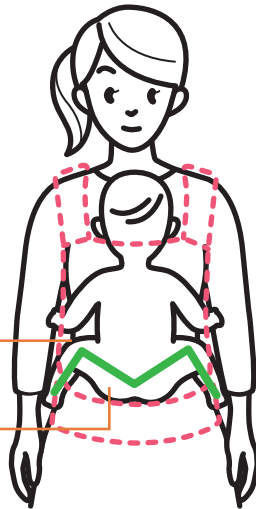
新生児対面抱き

対面抱き



お子さまの股関節が開き、脚が自然なM字型になるようにします。

お子さまの脚で自分の体を挟むようにします。



- 無理に手脚を入れこんだり、出したりする必要はありません。自然な姿勢をさせてあげましょう。
- お子さまの体が大きく傾かないよう、また、お子さまの体とご自分の体が密着しすぎないようにします。
- ご自分のおへその前で、お子さまと向きあうようにします。

降ろす

警告

<使用時の注意事項>

- お子さまを降ろすときは、ひざをつくなどの低い姿勢で、必ず安全な場所で行ってください。不安定な場所などで行うと、バランスを崩してお子さまが落下するおそれがあります。

準備する

フードを使っているときは、フードをはずし、フードポケットにしまいます。

フードを使う [… P.113](#)

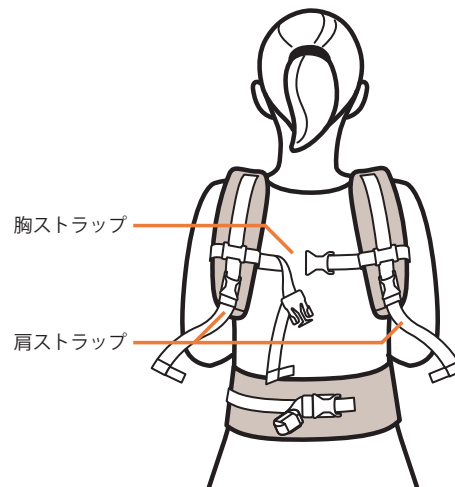
アタッチメントストラップをはずします。

ベビーキャリアに取りつける [… P.108](#)

肩ストラップをゆるめます。

胸ストラップのバックルをはずします。

調整する [… P.78](#)



授乳する

警告

<使用時の注意事項>

- 授乳後 30分は、本製品を使用しないでください。

本製品の使用により、おなかを圧迫し、お子さまが嘔吐により窒息するおそれがあります。授乳後は必ずベビーキャリアをはずしてください。

- 授乳は立ったまま行わず、安全な場所に座った状態で行ってください。

授乳するときは、肩ストラップをゆるめます。

フードを使うと、プライバシーを保つことができます。

ストラップの長さを調整する [… P.82](#)

フードを使う [… P.113](#)

POINT

授乳後は、お子さまをベビーキャリアから降ろしてください。

●降ろす

新生児対面抱き

- 1 片手でインファント インサートの外側からお子さまを支えながら、左右のパッド入り肩ストラップをはずします。

調整する → P.78

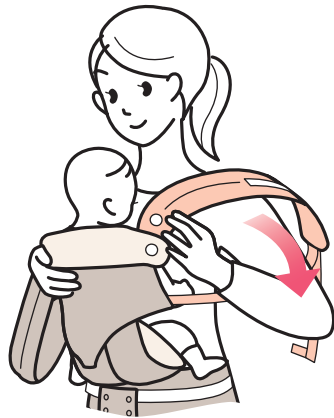


- 2 ベビーウエストベルトをキャリアアタッチメントからはずし、お子さまを降ろしてから、ウエストバンドをはずします。

対面抱き

- 1 お子さまを片手で支えながら、左右のパッド入り肩ストラップをはずします。

調整する → P.78





You Tube

ErgobabyJapan



取扱説明書をお読みいただうえで
使い方動画をご覧ください

Distributed by

DADWAY®

エルゴベビー 日本正規総代理店 株式会社ダッドウェイ

www.ergobaby.jp

お客さま相談窓口:0120-880188

受付時間:10:00-17:00(土・日・祝日を除く)

神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目15番地12